

# 平成 28 年度 第 1 回

## 地域懇談会報告書

地域がつながり動き出す…!!!



日野市企画部地域協働課

## はじめに

地域懇談会は、平成 26 年度より 3 か年計画で進めています。

平成 26 年度は、「地域が地域を知る」をテーマに、地域の良い場所を参加者で話し合いました。それを地図にして、「まち歩き」をしました。

平成 27 年度は、「地域が地域コミュニティの活性化を考える」というテーマのもと、中学校区ごとに地域の課題を考え、その課題を解決するための「アクションプラン案」を話し合いました。その後いくつもあった「アクションプラン案」をその地域の特性や状況を考慮し、市民の有志と市職員からなる地域サポーターで 1 つに絞り、住民が動きやすいような形にまとめました。

そして、平成 28 年度は「地域がつながり動き出す」をテーマに、地域懇談会を進めています。

各中学校区では、市民有志の方々が地域懇談会参加者にアクションプランへの参加を呼び掛けるなど、市民が中心の懇談会となりました。

班ごとのワークでは、アクションプランを実行に移すためのアイデアを参加者全員で考えました。

このアイデアはアクションプランをより良いものにするための参考にさせていただきます。

さて、地域に目を向けてみると、アクションプランで取り上げている課題以外にもたくさん課題があります。また、アクションプランを続けても大きな変化は起こらないかもしれません。

しかし、顔も知らなかった人たちが集まり、仲間になり、課題に立ち向かったという経験は、地域の皆さんにとっても、これからの日野市にとっても大きな財産となることは間違いありません。

市民と団体と市、みんなが手を組み、まずは 1 歩踏み出してみませんか。地域を良くしたいと考えている人はたくさんいるのですから。

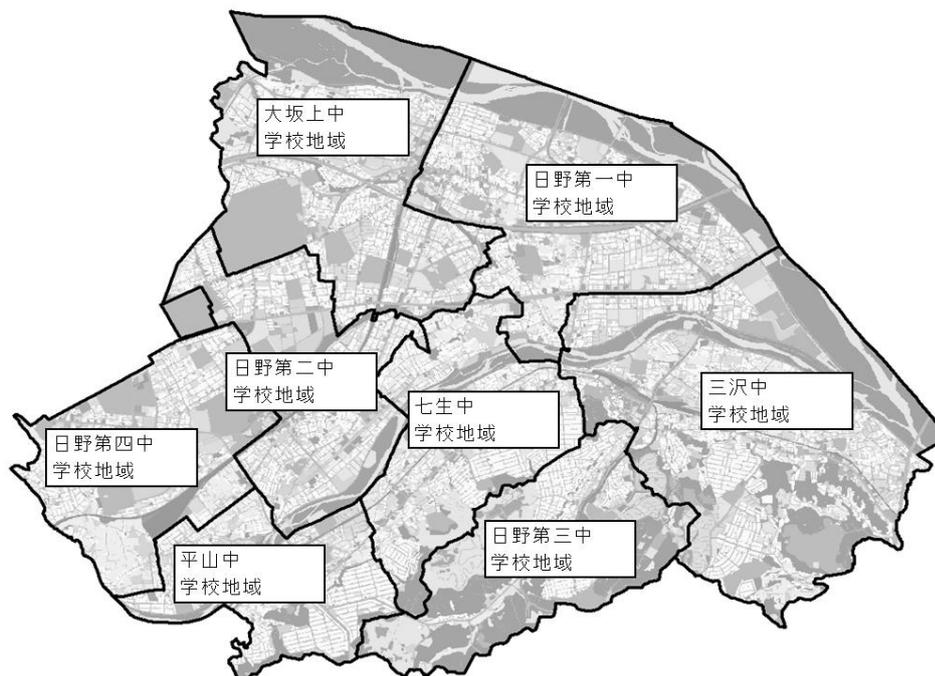
I	開催概要.....	1
II	地域懇談会とは.....	2
III	各中学校地区のアクションプラン.....	7
IV	懇談の内容.....	8

# I 開催概要

## 1 実施状況

日程		中学校区	会場	参加団体 (数)	参加人数 (人)
6/18 (土)	午前	二中	多摩平交流センター 3階 集会室 6	26	44
	午後	平山中	平山小学校 2階 ランチルーム	34	48
6/25 (土)	午前	三沢中	三沢中学校 1階 ランチルーム	36	52
	午後	四中	日野第四中学校 2階 ランチルーム	37	51
7/16 (土)	午前	大坂上中	新町交流センター 1階 ホール	34	24
	午後	七生中	七生中学校 2階 ランチルーム	24	35
7/23 (土)	午前	三中	湯沢福祉センター 3階 集会室	25	34
	午後	一中	生活・保健センター 1階 予防接種室	27	33
※午前…10:00～12:15 午後…15:00～17:15				合計	243
					321

## 2 中学校区域図



# 日野市民の将来



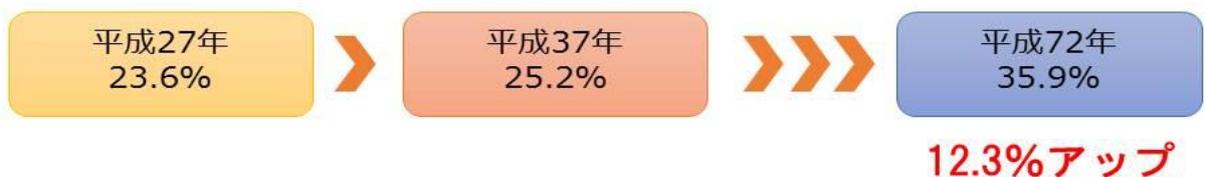
出典：日野市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成28年3月発行）

# 日野市民の将来

- 日野市の人口は平成37年をピークに減少していく。



- 高齢化率は増加の一途をたどる。



## 中学校区ごとの人口状況

	高齢化率	人口増減率	年少人口率	定住化率
	(65歳以上の人口/総人口)	(H21年からH25の増減率)	(15歳未満の人口/総人口)	(5年前の常住地が現住所であった世帯割合)
平均	22.3%	103.0%	13.2%	64.3%
一中	18.0%	106.0%	15.1%	61.4%
二中	25.8%	107.0%	12.2%	62.7%
七生中	23.6%	102.0%	12.0%	65.5%
三中	38.2%	97.0%	13.1%	67.2%
四中	17.8%	104.0%	15.6%	63.8%
三沢中	22.1%	102.0%	13.3%	63.4%
大坂上中	19.4%	105.0%	13.7%	63.9%
平山中	30.9%	99.0%	10.7%	70.2%

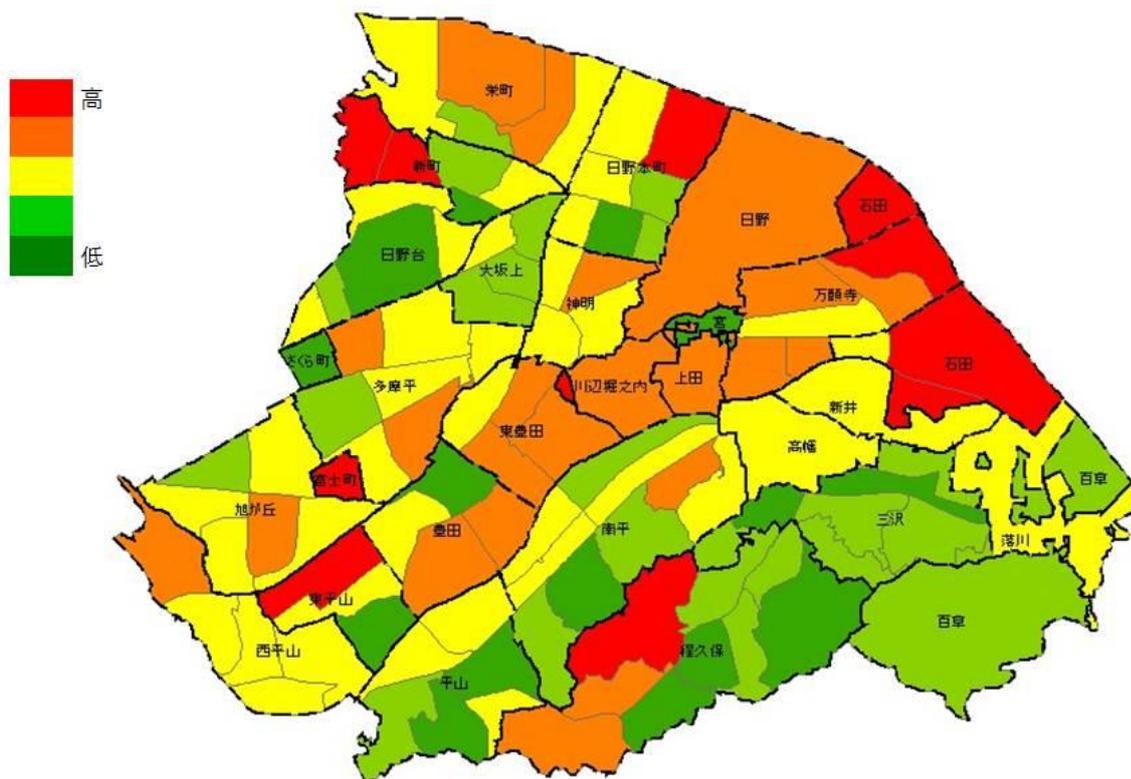
出典：日野市住宅マスタープラン（平成27年3月発行）

## 中学校区ごとの人口状況

	世帯数	戸建住宅		共同住宅		高齢単身世帯数		三世代世帯数	
		世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合
平均	10,248	4,709	41.8%	6,022	56.1%	908	8.5%	280	2.6%
一中	11,546	4,826	43.3%	6,077	54.6%	642	5.7%	348	3.1%
二中	9,874	4,899	42.0%	6,478	55.6%	1,119	12.1%	230	2.5%
七生中	8,659	4,783	58.5%	3,247	39.7%	635	7.4%	260	3.0%
三中	4,936	5,676	51.9%	5,062	46.3%	1,022	9.0%	324	2.9%
四中	10,635	3,439	35.9%	5,943	62.0%	645	6.6%	230	2.4%
三沢中	17,165	6,100	34.9%	10,933	62.5%	1,487	8.6%	359	2.1%
大坂上中	12,471	4,705	38.5%	7,360	60.2%	992	7.9%	304	2.4%
平山中	6,698	3,245	50.1%	3,077	47.5%	725	11.2%	188	2.9%

出典：日野市住宅マスタープラン（平成27年3月発行）

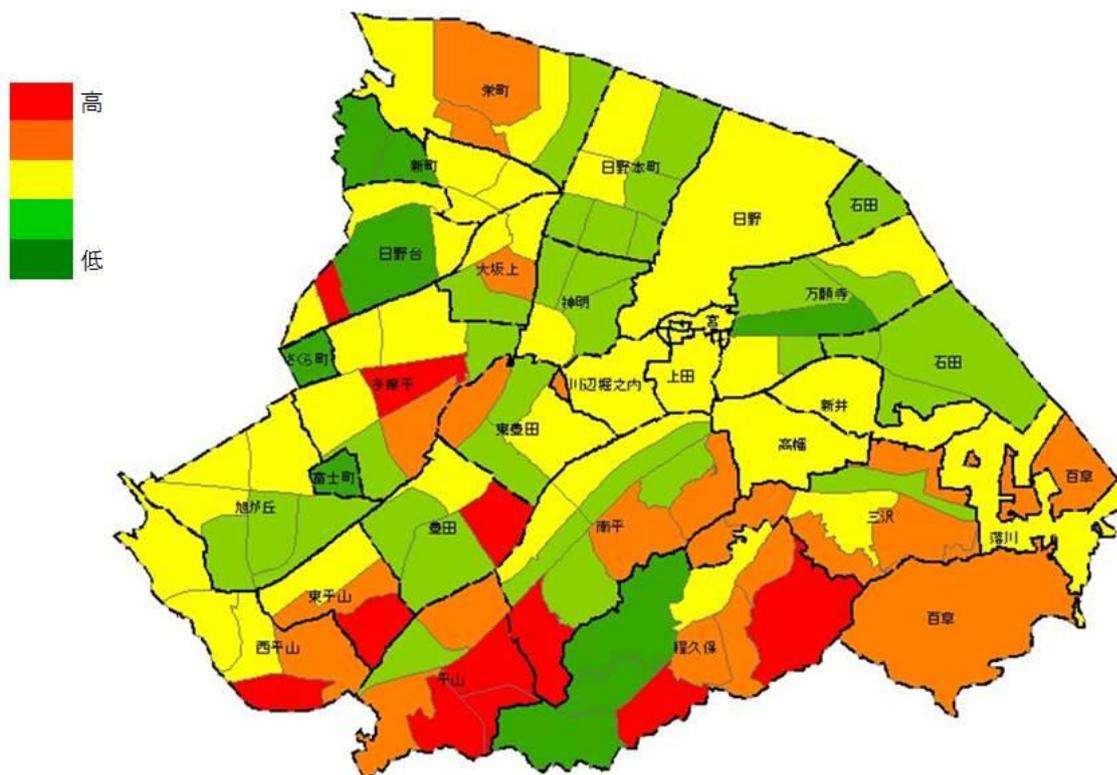
## 15歳未満の年齢が多い地域(比率)



日野市企画部地域協働課

5

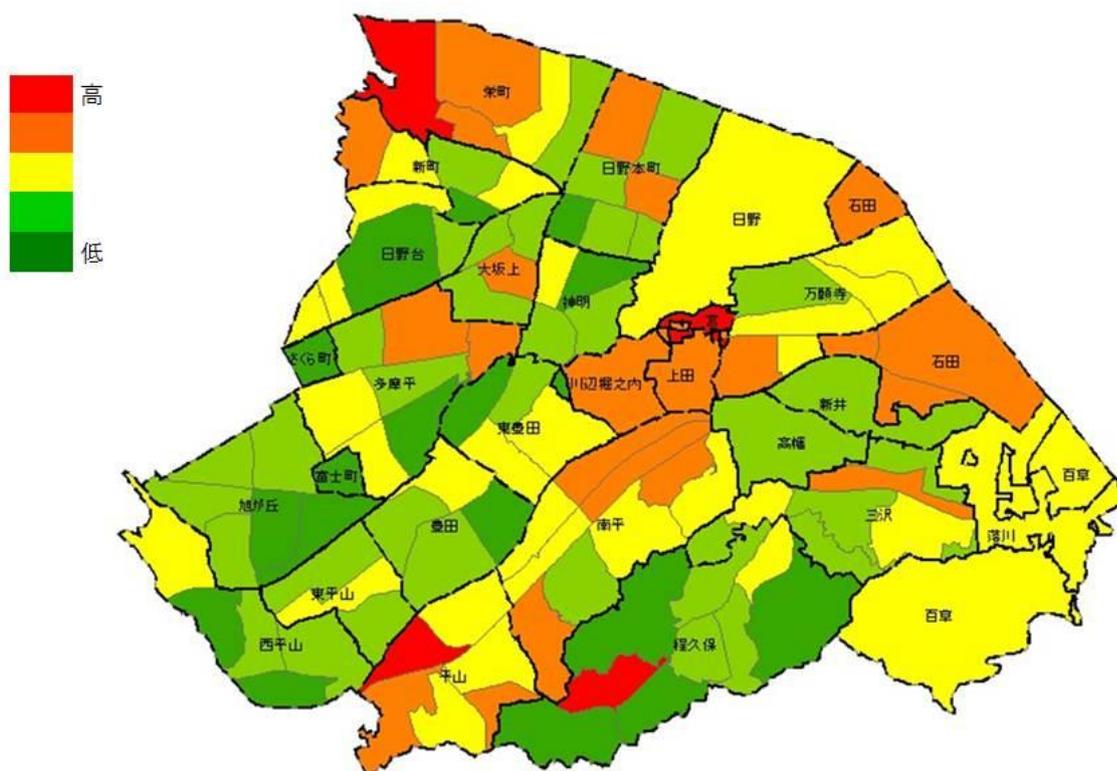
## 高齢者のみの世帯数が多い地域(比率)



日野市企画部地域協働課

6

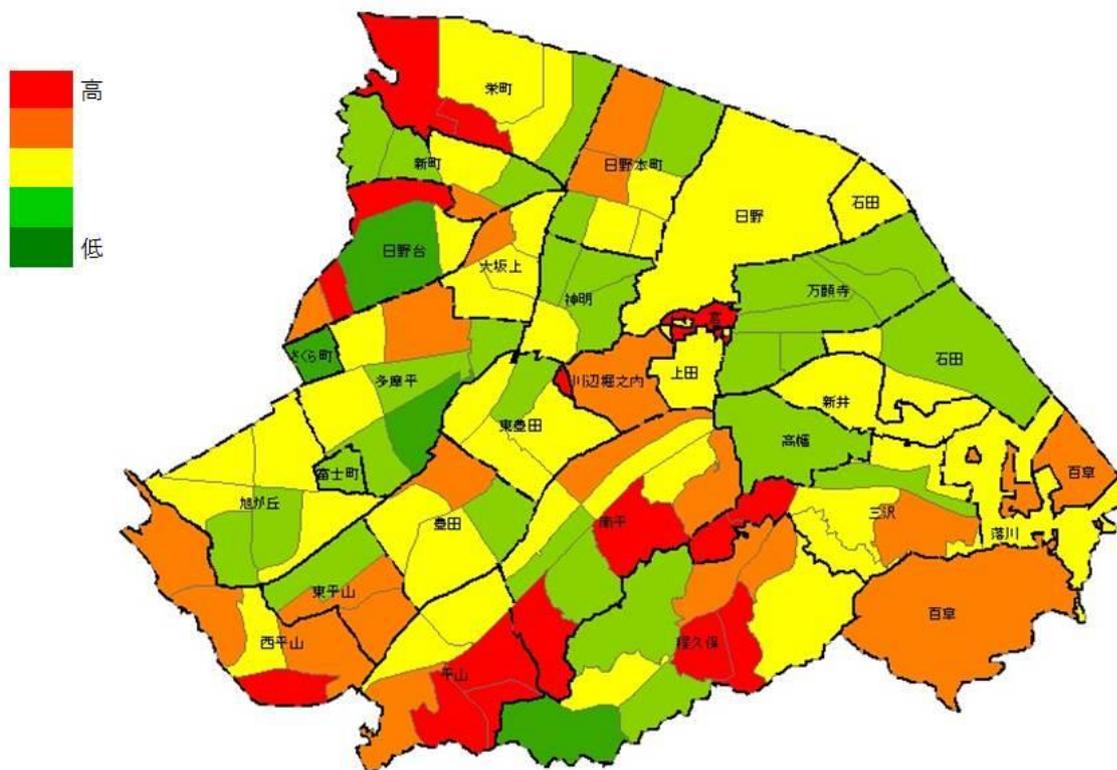
## 三世代以上の世帯数が多い地域(比率)



日野市企画部地域協働課

7

## 居住世帯年数の長い地域(平均)



日野市企画部地域協働課

8

## 多くの地域課題を解決するために

1人はもちろん、特定の世代・団体だけでは地域課題に対応しきれない……。

**だから**

地域の皆さんでコミュニケーションを取り合って、一緒に地域課題に対応していくことが必要!!

## 地域懇談会とは

自治会をはじめ、様々な地域活動を行う人々が  
**つながる場**

- ① 様々な視点や立場から、地域の課題などを知り、考え、共有する。
- ② 地域の人々がお互いの活動を知り、理解を深める。
- ③ 地域の人々がつながり、それぞれの活動の幅を広げる。

3  
か  
年  
計  
画

平成27年度  
地域が地域コミュニティ活性化を考える!!

平成26年度  
地域が地域を知る!

平成28年度  
地域がつながり  
動き出す…!!!

### Ⅲ 各中学校地区のアクションプラン（平成 28 年第 1 回地域懇談会時点※）

※その後、内容に変更が生じている場合があります。

	中学校区	アクションプラン	内 容	実行日
1	大坂上中	昔遊び会で防災を考えよう!	昔遊びなどで多世代交流や地域で顔の見える関係づくりを図り、遊びながら防災を学べるプログラムなどを活用して、防災・減災に繋げる。	11/3(木)～6(日) 日野新坂下住宅集会所 及び周辺 ここからスタートし繰り返す
2	四中	ラジオ体操で四中地区がつながる!!	夏休みの子どものラジオ体操を四中地区全体で取り組むことで、子育て世代と高齢者が顔見知りの関係になる。	前期 7/25-7/30 後期 8/22-8/30 8/28(日)8:00-10:00 旭が丘中央公園
3	七生中	ななお BON まつり ～秋の陣～	七生中地区内の地域団体が出店を出し、かつて七生のコミュニティをつないでいた「盆踊り祭」を復活させ、地域の団体・個人がつながるきっかけをつくる。	10/22(土) 16:00-20:00 南平体育館
4	平山中	平山わの会	お茶を飲みながら気軽に集い、話し合える場を作ることで、お互いの活動を知り、良い取組があればそれを皆で実行していく。	秋頃開催の(仮)平山減災ウォークラリーに参加予定 ※平山中地区は 2 か月に一度懇談会を開催しており、それがアクションプランとなっている
5	二中	二中地区プランニング !!!	二中地区をぶらぶら(Burabura)気軽に歩きながら、地域の魅力を活かす方法を考え(Planning)、地域に関心を持つ人を増やしていきます。	プランニング実施日 7/30(土)・ 8/7(日)・8/28(日)・9/11(日)・ 10/20(木)・10/26(水)・10/29 (土) 11/20(日)共有会 10:00～12:00 多摩平交流センター集會室 6
6	一中	仲田の森で夏祭り!	夏休みのラジオ体操の後、1 日だけ参加者が仲田の森蚕糸公園に集まる日を作り、イベント(有言実行大声コンテストなど)を行うことで交流の場とする。	8/27(土) 9:00-12:00 仲田の森蚕糸公園
7	三中	簡単防災訓練(イザ!カエルキャラバン!)を実施し、地域の交流を深める(地域で防災の取組み)	楽しみながら出来る防災訓練を行い、訓練実施後に交流会を開くことで、防災について知り、地域交流を深める。	8/18(木) 七生福祉センター ここからスタートし繰り返す
8	三沢中	ちょこっと声かけたい	「顔の見える関係」をつくるため、地域のイベント開催時に、日ごろから「ちょっと気になる人たち」「きっかけが欲しい人たち」に声をかける。	7/24(日) 落川交流センター炊き出し食事会 ここからスタートし繰り返す

## IV 懇談の内容

### ■ 二中地区 ■

#### ◆ アンケート結果

No.	質問	回答			
		充実していた	ふつう	充実してない	無回答
1	懇談会の感想	36	3	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループの話が盛り上がり、とても楽しかった。</li> <li>・ 地域懇談会の目的にそって、真剣に話し合えた。</li> <li>・ 新しい知りあいができました。</li> <li>・ ブランニングする場所や歴史など楽しく聞く事ができた。</li> <li>・ 楽しく言葉を交わし、交流できた感、大。</li> <li>・ 多くの方とお話ができ、理解が深まった。</li> <li>・ 初めて顔を合わせる地域の人たちと、まちめぐりルートを考えるのは楽しかったです。</li> </ul>			
2	アクションプランは良い取組みか	37	1	0	1
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の活性化につながる。</li> <li>・ 地域が元気になると思います。</li> <li>・ 地域がよく知れる。</li> <li>・ 参加者が楽しそうで、とても良い地域交流だと思う。</li> <li>・ わたしの地区は高齢者が多く、外に出る回数が少ないので声かけしたいと思います。</li> <li>・ 他地域を知る機会となっている。</li> <li>・ 地域の人だから知っている穴場スポットを知ることができる（共有できる）</li> <li>・ 歩いて初めて分かることもあると思うので、とても良いと思う。</li> </ul>			
3	参加・協力しようと思ったか	37	1	0	1
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ とても楽しそうな企画なので、ぜひ参加したい。</li> <li>・ 時間が許せば、家族で参加したい。</li> <li>・ グループのブランニングはぜひ参加したい。</li> <li>・ 良いところを持ち帰り、日野の中での交流に役立てられればと思います。</li> </ul>			
4	今回のプランは地域の課題解決につながるか	34	0	5	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一生懸命に考え、活発な意見が出ているので解決につながると思う。</li> <li>・ 大きな行動は出来なくても、隣近所が三々五々語らう</li> </ul>			

		<p>場所作りにつながると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い年齢層で参加できるので、つながると思う。</li> <li>・地域を知る事は住む事につながると思うので、とても良いと思う。</li> <li>・やり方（実施の方法、周知方法）を考え、進めて行きたい。</li> </ul>
5	その他地域懇談会に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後もしっかり参加させていただきます。よろしくお願い致します。</li> <li>・今後も続けていかれるように、今回参加人で情報を共有していくことが大切だと思う。</li> <li>・新しい参加者の方が、次につながるようにした方が良いと思いました。</li> <li>・今後、都合が付けば参加させていただき、御意見を聞かせていただきながら、身近な所で活かして行きたいと思っています。</li> </ul>

#### ◆懇談内容

##### (1) オリジナルプランニングづくり

◆地域の魅力を再発見するまち歩きコースを実際に歩くことを想定して、考えてみましょう。

- ①プランニングタイトル（テーマ）
- ②コース
- ③実施日

①プランニングタイトル（テーマ）

『多摩平自然と歴史めぐり～カワセミに会えたらいいなあ～』

②コース

14：30 イオン前広場  
↓多摩平のマンションの間を散歩  
多摩平第一公園  
↓  
多摩平の森（銅像を見て休憩）  
↓  
黒川清流公園（カワセミに会いたい）  
↓  
多摩平第六公園  
↓  
清水谷公園  
↓  
17：00 宇奈忠

③実施日 平成28年9月11日（日）14：30～

B	①ブランニングタイトル（テーマ） 『泉塚自治会地区でフクロウを探そう！』
	②コース 地域を守る「安心・安全」 9：00 御陵公園（サエキそば）集合 ↓ 泉塚自治会地区でフクロウを探そうゲーム ●自治会加入者 各戸に貼ってあるフクロウのポスターを探す ●時間内に何羽のフクロウを探せるか？ ↓ オプション：鯉を飼っているお宅の鯉を鑑賞 ↓ 12：00 昼食（かごの屋 または コメダコーヒー）
	③実施日 平成 28 年 10 月 29 日（土）
C	①ブランニングタイトル（テーマ） 『多摩平の宝探し』
	②コース 17：00 アイグラン泉塚店前交差点集合 ↓ 多摩平の森（歴史等の資料を見ながら歩く） ↓ 多摩平第 1 公園（歴史等の資料を見ながら歩く） ↓ 多摩平緑地公園（かぶと虫を見つきたい） ↓ イオン（TOYODA BEER を買う） ↓ 黒川清流公園（わさび棚・蛍鑑賞）
	③実施日 平成 28 年 8 月 7 日（日）
D	①ブランニングタイトル（テーマ） 『日野自動車を見学しよう！～いつもは行けないところへ～』
	②コース 10:00 日野自動車正門 集合 ↓ 日野自動車工場見学 ↓ 11:00 日野台公園 ↓北島でハムカツを購入 食べ歩き ↓いちょう並木を散策 12:00 ゆいまーる食堂 ランチ
	③実施日 平成 28 年 10 月 26 日（水）

E	①ブランニングタイトル（テーマ） 『MPC（メンチ・パーク・ケーキ）』
	②コース 11：00 豊田駅南口 ↓ 遠藤精肉店（メンチ、コロツケ、煮卵を買う） ↓食べながらまち歩き 公園沿い（清水谷公園，多摩平緑地，山王下公園，黒川清流公園） ↓ 善生寺（大仏） ↓ 若宮神社 ↓ 噴水 ↓ パティスリー プー・ア・プー（ケーキ屋） ↓ 15：00 豊田地区センター（ケーキを食べながら意見交換）
	③実施日 平成28年7月30日（土）
F	①ブランニングタイトル（テーマ） 『湧水を見ながら、おいしいもの探し』
	②コース 9：30 中央図書館集合 ↓湧水見ながら散策 10：00 和楽（モーニングコーヒー） ↓お花畑通りながら散策 豊田ビール発祥の地見学 ↓ パクチー栽培・ブルーベリー畑・じゃがいも畑見学 ↓ ・カブトムシの幼虫が採れる所等を散策 ↓ わさび園見学 ↓ 昼食（れんげ） ↓ 藤森園（お茶屋さん） ↓ 豊田駅南口で解散
	③実施日 10月20日（木）

G	①プランニングタイトル（テーマ） 『実りの夏ツアーin 豊田南口』
	②コース 9:00 豊田駅南口 たましん前集合 ↓ 商店街をぶらぶら（五太子商店・遠藤精肉店でおつまみ購入） ↓ 噴 水 ↓ たぬき公園（休憩） ↓ 10:30 ぶどう狩り ↓ 11:00 豊田南地区センター （購入したおつまみとをお供に TOYODA BEER で乾杯） ↓ 12:00 湧き水スポット ↓ 解 散
	③実施日 平成 28 年 8 月 28 日（日）
<b>（2）プランニング活用方法を考える</b>	
<b>◆このプランニングはどのように活用していけば有効だと思いますか？</b>	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新旧多摩平の街並みの変化をプランニングすることで肌で感じられ、残った自然の大切さを再確認することができる</li> <li>・参加者の共通項である多摩平を通してグループ内のコミュニケーションを図る。</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外から見た自分の地域を知る フクロウ探しだけでなく、1つの自治会のエリアを歩いてまわることで、泉塚自治会にとっては、他の地域に住む人に感想をもらい、今後の自治会活動に反映していく。</li> <li>・外からは自分の地域を見直す その他の方々にとっては、ふだん時間をかけて歩くことのないエリアを歩くことにより、地元との違いに気づき、その気づきが自宅周辺でもすぐに実践できるような内容であれば、積極的に取り入れていくようにする。</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知名度UPのための広報活動</li> <li>・子どもたちに地域の魅力を継いでいく。</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間切れのため、活用方法は検討できず。</li> </ul>
E	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新住民への豊田の入門編として活用。</li> </ul>
F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人の交流会（湧水を見ながらおいしいものを探し、ブラブラ散歩しながら交流を深めましょうの会）を実施。</li> </ul>
G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間切れのため、活用方法は検討できず。</li> </ul>

■ 平山中地区 ■

◆アンケート結果

No.	質問	回答			
		充実していた	ふつう	充実していない	無回答
1	懇談会の感想	29	7	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクションプラン「わの会」の趣旨を周知することができた。</li> <li>・課題についてよく話し合えた。</li> <li>・どんどん開催していった方がいいと思う。そうすればどんどん平山地区が良くなると思う！</li> <li>・同じテーブルの方々の御意見をたくさん伺えた。子供たちの意見も非常に興味深かった。</li> <li>・いろいろな方と話げできた。</li> </ul>			
2	アクションプランは良い取組みか	34	1	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは人の交流から始めるという、いろんな活動に変身できる汎用的な取組み というのがよいのではないかと思う。防災にも、空き家問題にも参加者の提案しだいで変身できる。</li> <li>・初めて会う人と知り合う機会になる</li> <li>・人と人とのつながりが出来る活動</li> <li>・地域に住んでいる方、働いている方が力を合わせることが大事だと思いました。</li> <li>・交流の機会にもなり良いと思う。まずは若い層をどうやって招きまた来てもらえるかだと思う。</li> </ul>			
3	参加・協力しようと思ったか	24	9	2	1
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の活性化、融和は大切。出来ることをやりたい</li> <li>・日野市をもっといい市にしたいから</li> <li>・楽しかったから！</li> <li>・何回も何回も協力したい！楽しかったから！！</li> <li>・自分の住む地を自分達で良くしていく事が、地域のためとなるから</li> </ul>			
4	今回のプランは地域の課題解決につながるか	29	1	5	1
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どれだけキーマンが見つかるか、また、キーマンの交流が進むかにかかっているから。コメントータの多いこの頃ではけっこう難しいこと</li> <li>・永い目で見る必要がある</li> <li>・地域をよくしようと思えばいくらでもいい地域になるから</li> <li>・つながると思うが、時間が必要と思う</li> </ul>			

		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域のウィークポイントはそこに住んでいる方が一番良くわかる。たくさんの地元の方が地域を考える事は解決につながる</li> </ul>
5	その他地域懇談会に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>皆さん自分の住んでいる地域を大切に思い、色々な考え、努力されていることを知りました。ありがとうございました。</li> <li>続けることが大事だと思います。</li> <li>自治会がなく地域とのつながり、防災などとりかかりが難しく、課題を感じています。</li> <li>子どもに参加してもらうのであれば、彼らにもわかりやすくなり、面白く（楽しい）参加できる工夫が必要だと思う。特に話し合いと発表以外の時間、ここが上手くいけば学校協力？な形での2度目の参加も見込めるのではないかと</li> <li>年々考えられている懇談会になっていると思います。</li> </ul>

### ◆懇談内容

(1) 平山わの会で懇談を続けると、地域課題はどうなりますか	
懇談を続けると、交流が広がり、知り合いが増えていきます。 地域課題はどうなりますか	
A	<p>&lt;和の広がり&gt; 地域コミュニティが広がり、自治会という組織自体がなくなることで、地域全体で見守る体制が形成される。また、知人が増えることで話題増え、地域のことに関して関心が高くなる。</p> <p>&lt;手段・チャンネル&gt; 地域のイベントを開催し老若男女の垣根を越えた交流の場（例えば、サークル活動・公園前でのイベント・青年会と老人会の交流など）を作る。 そういった活動を通して、縦と横のつながりを形成し、地域全体で地域の課題などに積極的に取り組むことができるような雰囲気作りを目指す。</p>
B	<p>①空き家</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン体制</li> <li>・小中学生のたまり場(勉強場所に…)</li> <li>・期間限定でなく、維持する努力を</li> <li>・サロン等、ボランティアでは難しい点も</li> </ul> <p>②防災</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練+いも煮会等を行う→子どもや若い人も参加しやすい</li> <li>・マニュアル作り</li> </ul> <p>③つながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川を挟んだ地域交流→秋に立ち上げ</li> <li>・HELPの出しやすい町づくり</li> <li>・年代を超えて交流を…</li> <li>・子ども会を自治会組織に取り入れる</li> </ul> <p>④高齢者の見守り</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お助け隊⇒庭の剪定など</li> <li>・ ぶらぶら散歩</li> <li>・ 世話人が見回り→週 1 回実施</li> <li>・ 夜の電気、ポストなどの確認</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民同士が仲良くなる（イベントなどの実施）。</li> <li>・ 「知っている」、顔なじみが増える。</li> <li>・ 自然と挨拶が生まれる。</li> <li>・ 子どもと高齢者のつながりができる。</li> <li>・ 子どもたちがうるさくても住民が許容できる（知っている子なら身内意識で）。</li> <li>・ 子どもが大人になったとき平山に戻って次世代を育てる。</li> <li>・ 人生の勉強になる（多世代・多職種の人たちから学ぶ）。</li> <li>・ 犯罪が減る</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいさつが増える</li> <li>・ コミュニティが再生する</li> <li>・ 平山わの会のような”ゆるやかな会”（参加しやすい）を続けることで、交流が深まっていく</li> <li>・ 情報共有が出来るようになる</li> <li>・ あたたかい街になっていく</li> <li>・ 出会い→繋がり→結婚→子どもが増え→高齢化率が減少するのでは・・・</li> <li>・ 子ども・高齢者の見守りが出来るようになる</li> <li>・ 高齢者の孤独死が減る</li> <li>・ 児童虐待が減少する</li> <li>・ 災害時の声かけが出来るようになる</li> </ul>
E	<p>○高齢者が多く緊急時が不安です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日頃からのコミュニケーションが大事。顔見知りをつくるようにする。</li> <li>・ 地域に愛着が持て、あいさつし合える地域にする。</li> </ul> <p>結果、助け合える関係ができる。</p> <p>○多くの人に自治会に出てもらうにはどうするか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おしゃべりできる場所を提供し、多くの人交流できるようになるといい。</li> <li>・ サロンや老人クラブを活用し語ろう会、誕生会を開く。</li> </ul>
F	<p>○地域のキーマンがわかる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近所にどんなスキルを持った方がいるかわかる・いざという時に協力し合える</li> </ul> <p>○地域のネットワークができる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報交換ができる・他の団体と連携してのイベント・高齢者や障がい者の見守り</li> </ul> <p>○世代間交流ができる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家を活用したサロン・開けた交流の場</li> </ul> <p>○防災意識の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昔を知り今を知る</li> </ul>
G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災に対する関心が高い。⇒ハザードマップをもっと多くの人に知ってもらう。（意見）災害が起きてたら近所の人に知らせる、黄色いハンカチ作戦を広めるなど。</li> <li>・ 高齢者の見守りや地域での対応について色々な意見がでた。⇒高齢者を見守る会</li> </ul>

	<p>を作る。</p> <p>(意見) 高齢者にやさしい施設を作る、困っている高齢者に手助けをするなど。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもから大人(高齢者)まで一緒にできるイベントづくり(つながりを作る)⇒イベントを考える。</li> </ul> <p>(意見) 公園でのラジオ体操、地域のお祭り、トランプ大会など。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家対策や空き家に活用方法の提案⇒福祉施設として利用、さら地にして駐車場や公園として活用する。</li> </ul> <p>(意見) 土地を売り新しい住宅づくり、福祉施設、さら地にして駐車場や公園として活用するなど。</p>
H	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知り合いが増え、災害などの時助けられる</li> <li>・色々な年齢の人との出会い、情報交換ができる</li> <li>・一人一人と仲良くできる</li> <li>・交流を増やし、社会化が良くなる</li> <li>・若い人がどんどん参加して盛り上げていく</li> <li>・人と出会い、親切になり、思いやりの気持ちになる</li> <li>・高齢者の人のサポートを地域でしていく</li> <li>・顔と顔を見て話をすると、人との交流は良くなっていく</li> <li>・平山の良いところをどんどんアピールすることで盛り上がっていく</li> <li>・若い人たちがたくさん参加して地域清掃などボランティア活動に積極的に協力していく</li> <li>・みんなで防災のことを話し合い、協力するようになる</li> <li>・みんなが仲良くなり、イベントなどを開催して地域全体が盛り上がる(子どもから高齢者まで)</li> </ul>
<p>(2) 自分のためでなく、「地域のため」にあなたは何かができますか。 または、地域のためにどんなことをしたいですか。</p>	
A	<p>&lt;更なる地域の発展を目指す&gt;</p> <p>子ども同士の交流を通して地域の和を広げる。活気ある地域を目指す上では子どもの存在は必要不可欠。</p> <p>しかし、子どもたちが気軽に交流できる場が失われてきている。そのため交流の場を作る必要がある。ゼロから作り始めることは現実的に難しいため、既存の施設(学校、地域センター、公園、駅前など)を活用したイベントや活動を行う。</p> <p>しかし、施設を活用していくには、そういった施設がどこにあり、どう使えるのかを考えなければならない。そのために行政側に働きかけ、また行政としても積極的に活用できる施設や場所の周知を行う必要がある。</p> <p>こういった施設で子どもが参加できる、子どもをメインとした企画を実施することで、子育て世帯を中心とした和を作る。</p> <p>この取り組みを通してできた小さな和同士が大きな和へと繋がり、地域全体で「地域のため」に課題に取り組むことができる意識や姿勢の形成を目指す。</p>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味会を立ち上げ、多くの人を集める</li> <li>・地域見守り活動、まずは隣近所から…</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間づくり</li> <li>・高齢者に楽しい場所を…</li> <li>・地域・企業・大学等のつながりを作る</li> <li>・安心・安全な街づくり→知り合いの輪広げよう</li> <li>・相談する、相談できる人を多くする</li> </ul>
C	<p>人と人のつながりをつくる（「〇〇といたら△さん」といったかたちで、各分野に詳しい人を紹介する）。</p> <p>困り事相談や講座の開催。</p>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なイベントの企画（梅ジュースづくり、夏まつり、ゲーム等）</li> <li>・個別訪問</li> <li>・農業体験（残っている畑の活用）</li> <li>・地区センター等を利用した趣味の大会</li> <li>・用水路の活用（防災用水に活用）</li> <li>・小さい地域でボランティアをしていく→全体へ広がっていくのでは</li> </ul>
E	<p>○あいさつ運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人的に気になる子供（元気がない等）にあいさつをしている。最初は返事をしなかったがある日、向こうから挨拶するようになった。</li> </ul> <p>○雪かき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化のため他の地域の若い人に手伝ってほしいが、他の地域も雪のため、来てもらうのは難しい。</li> <li>そのため雪かきは基本的には地域の間しかできない。広い通りは市もやってくれるが、それ以外は自分たちでやるしかない。</li> </ul> <p>○道路の側溝清掃</p>
F	<ul style="list-style-type: none"> <li>○雪かき</li> <li>○災害ボランティアとして、地域の防災活動</li> <li>○地域の歴史からを話す</li> <li>○ふれあいサロンとして、空いている部屋を地域に開放する</li> </ul>
G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方とつながりを作るためのイベントをに参加⇒公園でのラジオ体操や清掃</li> <li>・地域のお祭りなど（地域とのつながり・高齢者の見守り）</li> <li>・地域内のマナーアップ⇒人に迷惑をかけない（地域とのつながり）</li> <li>・あいさつ運動⇒近所の人たちと顔見知りになる（高齢者の見守り・地域とのつながり）</li> </ul>
H	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人とのつながりを大切にしていく</li> <li>・つながりを作り、安心して暮らせる地域にする</li> <li>・人が倒れたら、救急車などを呼んで助ける</li> <li>・空き家を利用(カフェなど)交流の場にする</li> <li>・空き家を利用 災害などの避難場所にする</li> <li>・地域パトロールをし、犯罪を減らし住みやすくする</li> <li>・防犯カメラを増やす(設置)</li> <li>・防犯・防災についての掲示板を設置</li> </ul>

- ・高齢者が安心して暮らせるよう見守る
- ・高齢者の相談に乗る
- ・高齢者を送迎する車を増やす
- ・交番を増やしたい
- ・あいさつ運動をする(知らない人でもあいさつする)
- ・つながりをインターネットでアピールする
- ・日野市の HP に平山のことを書き込む
- ・あいさつをして、住んでいる人全員に名前を憶えてもらう
- ・ゴミが落ちていたら拾ってきれいにする

### ■三沢中地区■

#### ◆アンケート結果

No.	質問	回答			
		充実していた	ふつう	充実してない	無回答
1	懇談会の感想	31	9	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的にアイデアが出てきた。</li> <li>・地域のナマの声が聞け、大変充実した。</li> <li>・実際に動き出しそうないきおいを感じた。</li> <li>・いろいろな方の意見がたくさん聞いて良かった。</li> <li>・色々な方を知るのに時間をかけて欲しい。</li> </ul>			
2	アクションプランは良い取組みか	38	2	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔が見える、知っている人を多く作る良い取組み。</li> <li>・地域の活性化に効果的</li> <li>・どれだけ定着・継続できるかがポイント。</li> <li>・展望が見えてきた。</li> <li>・よい取組みだが、地域で実行するのは難しいのでは。</li> </ul>			
3	参加・協力しようと思ったか	27	7	3	3
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分からもっと顔見知りになろうと思った。</li> <li>・アクションプランを行い、まちを盛り上げたい。</li> <li>・通学時の子どもたちに声かけしている。</li> <li>・まずはあいさつからやっっていこうと思う。</li> </ul>			
4	今回のプランは地域の課題解決につながるか	32	2	5	1
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声かけは地域の安心安全につながる。</li> </ul>			

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で協力して、課題に取り組むことができる為。</li> <li>・多くの人がまちづくりに向けて団結することが大切。</li> <li>・基盤をつくるキッカケになる。</li> <li>・長期計画でやる事が大事</li> </ul>
5	その他地域懇談会に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この懇談会を食事会に。</li> <li>・チームで施策を考え、発表することで考えを深められた。</li> <li>・もっと若い人が参加してこそ活性化する。</li> <li>・短期的な結果ではなく、長期的な視点で地道に取り組みたい。</li> </ul>

#### ◆懇談内容

<b>地域全体が協力して「声かけしやすい雰囲気作り」を創るアイデア</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えばワッペンを作ったら？</li> <li>・例えば3月30日を三沢声かけの日にする！</li> <li>・7月24日の炊き出し食事会に、どんな人たちに声かけできるか？</li> <li>・どんな協力ができるか？</li> <li>・声かけした人たちをどうやって楽しませるか？</li> <li>・その他、具体的に動くためにお金はどうしたらいいか？</li> </ul>		
A	<p>①目的 地域の中で、声を掛けやすい雰囲気を作ろう。</p> <p>②手段 知らない人に声を掛けるのは難しいので、まずは知っている人、顔を知っていて声を掛けやすい人へ、こちらから声を掛けてみる。 例えば毎朝散歩で顔を合わす人、自宅の前を歩いていて何度か顔を見掛けたことがある人など。</p> <p>③道具 不審者だと思われず、相手に信用されるように腕章等を身に付ける。 ワッペンは少し目立たないので、腕章やベスト、帽子等を身に付ける。</p> <p>④自治会に加入せず、外に出て来ない人への対応 まずは、地域の行事等に参加してもらうように、行事案内等をポストに入れて周知する。 強制はしないように、周知を続けていく。</p>	
B	<p>①いつ、誰に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・18歳、19歳の選挙権を持つようになった高校生、大学生に声かけする。</li> <li>・声かけする時は笑顔で、場所を選んで行う。</li> <li>・地域清掃時、ペットの散歩時などを利用して行う。</li> <li>・道路で危ない歩き方をしている子供、お年寄りに声をかける。</li> </ul> <p>②具体的には??</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンを作っいつでも気軽に立ち寄れるようにする。</li> <li>・独居高齢者が気軽に集まれる場所を作る。</li> <li>・現在うまくいっているサロンの運営方法の共有を。</li> <li>・その地域に住んでいる若者に協力してもらう。</li> <li>：自治会に若者を取り込む仕掛けを考える。</li> </ul>	
C	<p>1. 現在の声掛け状況</p> <p>(1) 自治会</p>	

- ・清掃活動（参加の呼びかけ、当日の挨拶）  
→清掃よりも、顔を合わせることが目的  
高齢で掃除ができなくても、外に出て来てくれる方が増えた。
- ・自主防災組織

## (2) 児童民生委員

- ・赤ちゃん訪問→一度会うことにより、お互い次回に繋がり易くなる

## 2. どうすれば、気軽に声をかけられるか

- ・集まる場所（何度か会ううちに、顔見知りになる）
- ・イベント（周知時と実施当日話ができる）
- ・どこかに所属している仲間（自治会・老人クラブ等）
- ・道具の使用（警戒されない様、名札等の使用）

## 3. まとめ

いきなり声を掛けることは難しいが、何かきっかけがあれば声がかかり易くなる。一度の声掛けで、次の機会が生み出されるのではないか。場所づくり・イベント等のきっかけづくりが必要ではないか。

## (1) 不審がられることのないようにするための方法

- ・のぼり旗を持つ
- ・チラシを配る等の方法

## (2) 輪を広げる方法

- ・犬の散歩をしながら声をかける（飼い主同士のコミュニティーから知り合いの輪を広げる）
- ・一斉清掃や地域のお祭りなどに出席して知り合いの輪を広げる
- ・学校や市役所等の団体にあいさつ運動を行っていることを周知してもらう

## (3) 問題点

- ・すでに防犯パトロールにより声掛けを実施している自治会は多いが、防犯パトロールへの参加住民が少なく、活動が困難
- ・自治会の未加入者が多い

## (4) 自治会未加入者の対策

- ・自治会同士で交流を図り、情報交換を行う等して協力して対策する
- ・自治会未加入だと様々な暮らしに必要な情報が入らないということを炊き出し等の疑似体験イベントを通じて伝える
- ・地域のお祭り等に単身高齢世帯の離れて暮らしている子、孫世代の家族を呼び、多世代の交流のきっかけにする

## (5) 課題

- ・認知症の高齢者が増加しており、どう地域で見守っていくか

## (6) 解決策

- ・郵便局や金融機関といった生活に密接した機関や自治体が窓口に来る認知症高齢者の情報を集め、お互いに共有
- ・様子がおかしいとき、状況によっては警察等に情報提供して、見守りを手伝ってもらう

## (7) その他

- ・誰とでもあいさつし合えるような地域を作れると良い

D

E	<p>①どのような挨拶の仕方をするのか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは自宅周りで作業している時等に通りがかりの人に挨拶する。</li> <li>・いきなりあいさつをしても不審がられるが、素性がわかると警戒感が薄れるので、「顔見知り」を増やしていく。</li> <li>・目礼でもよいので、すれ違いの時挨拶をかわす。</li> <li>・まずはここに集まった私たちから挨拶を始める。</li> <li>・次の段階で、「1 / 30（みさわ）声かけの日」ののぼりをつくって駅前等で声かけ運動をする。 ⇒顔見知りが多ければ多いほど心強い。知らない人も、その雰囲気を見て親近感を持つのでは？</li> </ul> <p>②仲間を増やすには…</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人向けのイベントや子ども中心で大人が活躍するイベントを企画する。</li> <li>・企画の際は、イベントに来た人に声をかけるコンシェルジュとしての役割を持つ人をつくる。</li> <li>・たとえば、写真を趣味とする人が集まって三沢の良い所の撮影会をし、交流センター等に展示する。</li> <li>・活動する「声かけ隊」のメンバーが集まって飲み会をする。仲良くなり、情報交換をする。</li> <li>・新たなメンバーもどんどん加わってもらい、楽しく企画等考える場ともする。</li> <li>・「〇〇通信」を発行し、定期的に情報発信する。</li> </ul>
F	<p>①どのような挨拶の仕方をするのか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校前で行っているあいさつ運動を活用する</li> <li>・不審者と思われないようにすることは重要で、日頃から個人が挨拶を習慣づけ、顔見知りを広げていく</li> <li>・まずは自分の周り近所から始める</li> </ul> <p>②情報提供の方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS等を使い慣れない人が多いことは容易に想像できるので、地道に紙媒体のものを戸別配布する</li> <li>・何かわかりやすいアイテムを作成する、余っているアイテム等を使用する（帽子、ワッペン、ベスト、新撰組グッズ等）</li> <li>・皆が楽しめるイベント等を企画開催し、続けていく（飲み会、お茶会等）</li> <li>・縦方向の情報発信よりも、井戸端会議や口コミなど横方向の情報発信の方が効果がある</li> </ul>
G	<p>①声かけの実施にあたり、「怪しまれない」ことが重要</p> <p>→ ○声かけ運動に参加していることの表明として、ワッペンをつける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインを子どもから募集する</li> <li>・特に怪しまれやすい男性に向けたデザインにする</li> </ul> <p>○まず子どもの学校生活をあいさつ運動の土台にする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登校時の声かけ</li> </ul> <p>②行事での交流を経て、あいさつしやすい間柄になる</p>

	<p>→ ○行政主導の大きなイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・料理等での協力を通じて親睦を深める</li> </ul> <p>○イベント情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSの活用</li> <li>・地域協働を考えるゼミに所属する大学生と協力する</li> </ul>
H	<p>1. 「挨拶をしてもおかしくない状況作り」が必要</p> <p>①月一回の挨拶の日など、日にちを決めて挨拶をするきっかけにする。(その日は声をかけても不審者ではない！！)</p> <p>②知り合いを通じての勧誘が有効。</p> <p>③日々の犬の散歩での挨拶など、日頃からの関係を延長する。</p> <p>④家の前の草むしり時に声をかけるなど、周りの人に関心を持つ</p> <p>⑤挨拶の日に、ワッペンをつけて挨拶するなど、共通の印を使って運動をしていることがわかるようにする。(プロレスラー三沢のタイツを履くなど。)</p> <p>⑥地域のキーマンからの呼びかけが重要</p> <p>2. 「みんなで集まる機会作り」が必要</p> <p>①議題がなくても、集まるだけで会話が生まれ、話す機会になる。(せめて役員だけでも！)</p> <p>②みんなで散歩をするなどの機会があると良い。</p> <p>③バスツアーの企画はできないか。</p>

## ■ 四中地区 ■

### ◆アンケート結果

No.	質問	回答			
		充実していた	ふつう	充実してない	無回答
1	懇談会の感想	34	5	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域懇談会の意義がよくわかりました。</li> <li>・皆が楽しく夢を語ったので。</li> <li>・アクションプランの先に有る効果について話が出来た。</li> <li>・グループ内で活発な意見交換ができた。</li> <li>・周辺の自治会と顔見知りになれた。</li> <li>・みなさん話しやすく、とても楽しかった。</li> </ul>			
2	アクションプランは良い取組みか	37	2	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりやすい。</li> <li>・地域が1つにまとまるきっかけになると思うので。</li> <li>・先の効果が具体的となり、四中地区としてのベスト選択では。</li> <li>・地域のつながりを深めるきっかけとして良い。</li> </ul>			

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・活発で良い地域作りのきっかけになって欲しい。</li> <li>・地域の人みんな仲よくなれたらいいと思いました。</li> </ul>			
3	参加・協力しようと思ったか	思う	迷っている	思わない	無回答
		32	3	0	4
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で汗を流す。</li> <li>・自治会全体として皆で参加しようと思っている。</li> <li>・地域への恩返し。</li> <li>・ラジオ体操位はできそう。</li> <li>・自分の出来ることで協力したい。チラシを配る、声かけ等。</li> </ul>			
4	今回のプランは地域の課題解決につながるか	つながる	つながらない	わからない	無回答
		32	0	6	1
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「つなげる！」強い意志。</li> <li>・つながって欲しいとの思いがある。</li> <li>・多世代の交流を深めることは、どの地域も苦労している。</li> <li>・多くの方に参加して頂き、顔を知って頂くことでつながることができる。</li> <li>・地域の方の力でやることにより成果が出る。</li> </ul>			
5	その他地域懇談会に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございました。年々地域のつながりが見えて来た様に感じます。今後の懇談会に期待しています。</li> <li>・高齢者の多い私の地域では、体力的に無理な人が多いのでは…と思います。</li> <li>・きっかけづくりとして、集まれるメンバーで楽しくやればよい。</li> <li>・みなさま素敵な方々で、近くに住まわれてる方なので、すごく心強く思いました。</li> <li>・グループ討議、もう30分あると良かったかな。</li> </ul>			

### ◆懇談内容

#### (1) アクションプランの効果を考える。

◆「若い世代と高齢者世代、昔からの住民と新しく来た住民とが、楽しく気軽につながる関係」ができると、あなたの身の回りでどんなことが起こると思いますか？

◆地域課題はどのように解決されると思いますか？

A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々な人たちと会える期待ができる。 ⇒相談しやすい! ex 子育てのアドバイスがもらいやすくなる。</li> <li>・地域の人たちとコミュニケーションがとりやすくなり、人と人の繋がりができるため、防犯効果が上がる。</li> <li>・若い世代や高齢者も自治会に加入しやすくなる、また加入するよう声かけやすくなる。</li> <li>・アクションプランの他に地域住民同士で「あいさつ」することにより、地域の繋がりができてくると思う。</li> </ul>
B	<p>①生活習慣（早起き、規則正しい生活）の確立、健康維持・促進。</p> <p>②仲間作り・世代間交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顔見知りが増える。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で子どもを見守る・育てる環境ができる。 (子育ての孤立感・不安解消、非行防止)</li> <li>・人と人との繋がり、新しい人との出会いにより、化学反応が起きる。</li> </ul> <p>③地域の魅力を知り、より地域が好きになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四中地域の定住者が増える。新しく四中地域に住みたいと思う人も増えるのではないか。</li> </ul> <p>④子ども達にとって、夏の思い出になる。</p> <p>⑤日野市内で四中地区が一番になる。 ⇒相乗効果で日野市全体が良くなる。住みたい街 NO.1 になる。</p>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知り合いが増える(全員から挙がった意見)</li> <li>・会話が増える (マンションでは、自ら関わりたくないという人もいる) (最初は子どもの名前等を知らず、その親が知り合いだったことを知ってから認識できるようになる)</li> <li>・人助けができる</li> <li>・住みたい街ランキングがあがる→定住者が増える (住みたい街ランキングの基準が子育て等の街の支援が基盤となっているため)</li> <li>・子ども会、地域の祭りが盛り上がる</li> <li>・子どものいない人、付き合い下手な人にも地域活動参加へのハードルが下がる ⇒子ども会復活が期待できる!!</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早起きできる。健康づくりになる。医療費を抑える。 体を動かして、お昼ごはんがおいしい。</li> <li>・夏休み限定でなくてもよい。思い出になる(参加者)。カップルができる。</li> <li>・情報交換の場となる。高齢者も参加することで、交流場として活用。 つながりが安心。</li> <li>・共通の課題、会話をするきっかけになる。知らない人同士が挨拶をするようになる。協力者の方と保護者、高齢者の方が知り合える。顔見知りになり、人を知ることにより、防災のベースにもなる。防犯に役立てられる。</li> <li>・親世代もいずれ来る。子供を通して親世代が来るかも?各世代のコミュニケーションに期待。</li> </ul>
E	<p>『安心安全』 様々な層の人が顔見知りになり、地域が見守り合い、子どもからお年寄り・障害のある人も安心して暮らせるようになる。</p> <p>『健康』 体操で汗を流し体力づくり・ダイエット。 「ラジオ体操」という文化も継承できる。</p> <p>『つながり』 知り合い・友達が増え、日常の挨拶・交流にもつながる。 (ex.翌週通勤時「この前はどうもー^^!」) ⇒その結果、子育て世代の保護者の代わりに近所のおじいちゃんが保育園のお迎えに行ったり、子どもの貧困問題で話題の子ども食堂の支援が広がったり、独り住まいのおばあちゃんが地域の皆と夕食を食べたりなど、地域の助け合いが生まれる。</p>

	<p>『心情』 災害時等の助け合い、思いやり・感謝など、地域の一体感が生まれ、豊かな生活になる。</p>
F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶、声掛けが日常的になることで、引き込むのではなく外へ誘導される心理が働く。</li> <li>・外出する機会が増えることで健康になる。</li> <li>・外出し地域とのコミュニケーションが図ることで、防犯体制の構築、自治会の加入者増、商店街が賑やかになり居住希望者が増え、空き家は減少し地域が活性化する。</li> <li>・イベントを機に新しい地域グループができ、更なる活動につながり住民同士のチームワークが良好になる。</li> <li>・また、地域の新知識を得ることで、家族内のコミュニケーションにも生かせ、「プラスいいこと」として、規則正しい生活になることで、朝ご飯がおいしくなるなど健康につながる。</li> <li>・地域のマナーがよくなることで、ごみのポイ捨て等がなくなるのではないか。</li> </ul>
G	<p>【交流を図る】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間交流が図れる。</li> <li>・顔見知りが増える。笑顔が増える。</li> <li>・他地域との交流が図れる。</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【あいさつができるようになる】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おはよう」「こんにちは」の声が多く聞こえてくる。笑顔が増える。</li> </ul> <p>【子供たちに注意ができる大人が増える】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔ながらの頑固おやじが増える。 (他人の子供でも、いけない事をしている時にはちゃんと注意できる環境ができる)</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>【知恵・遊びを共有できる】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者から知恵・昔遊びを教えてもらえる。</li> </ul> <p>【安心してくらせる街になる】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯につながる。</li> <li>・安心して住みやすくなる。</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <p>(別枠)【健康増進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早起きで健康増進が期待できる。</li> <li>・介護予防になる。</li> <li>・運動したいと思っている人に紹介できる。</li> </ul> </div> </div>
H	<ul style="list-style-type: none"> <li>●様々な地域課題解決に向けた「きっかけ」になる</li> <li>●子育て支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校時の見守りなどの際、知らない高齢者の方から声をかけられ驚いてしまう 児童がいるので、ラジオ体操を通じて顔見知りになれば見守りなども実施しやすい</li> <li>・子どもが学校や家庭の外にも人間関係を持つことでいじめ対策にもなるのではないか</li> </ul> </li> <li>●仲間作り <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ体操を通じて、趣味などの仲間作りができる</li> <li>・ラジオ体操の後、昔遊びなどを教える時間を作れば世代間交流の場にできる</li> </ul> </li> </ul>

	<p>●健康</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝ラジオ体操を行うことで規則正しい生活が出来る</li> </ul>
I	<p>①「地域に知り合いが増える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顔見知りになる</li> <li>・地域の子供の顔が分かる</li> <li>・おじいさん、おばあさんに可愛がってもらえそう</li> <li>・次世代コミュニケーション</li> <li>・あいさつが増える</li> <li>・気軽に声掛けできる人が増える</li> <li>・自治会未加入世帯との接点</li> <li>・恒例行事にすることで繋がりを深める</li> <li>・またやりたいと前向きな取り組みができる</li> </ul> <p>②「防犯に役立つ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良い地域、住みよい街の評判から人口が増える</li> </ul> <p>③「健康促進」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の健康</li> <li>・子供と触れ合うことで気持ちが楽になる</li> <li>・大人も子供も笑顔になる</li> <li>・早起きの習慣がつく</li> <li>・2学期を前に生活習慣のリズムがつく</li> </ul> <p>【まとめ】</p> <p>アクションプランの効果として大きく分けて次の3点があげられる。</p> <p>①「地域に知り合いが増える」 ②「防犯に役立つ」 ③「健康促進」</p> <p>上記の効果と連動して、自治会加入世帯の増加や、住民コミュニケーションの増進、防犯向上、地域の世帯数の増加、健康促進につながる。</p>
	<p>(2) 効果の実現に向けて関わり方を考える。</p>
	<p>◆あなたはこのアクションプランにどのように関わられますか？</p>
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間を誘って参加します。</li> <li>・自治会四役は8月28日のアクションプランに参加予定になっている。</li> <li>・皆勤賞以外の賞を増やす。</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加をする。(一緒に楽しむ、自治会みんなで参加をする。早起きする。)</li> <li>・正しい体操を教えられようになりたい。(指導側に回る。)</li> <li>・スタッフとして協力する。見守る。</li> <li>・参加の呼びかけ、声掛けをする。(ポスター掲示等も含む)</li> <li>・ラジオ体操オープニングの歌を歌ってみる。</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日盛り上げる、会場サポート</li> <li>・すでにどっぷり関わっている</li> <li>・知名度UPのための広報活動(地域の包括支援センター等で)</li> <li>・自分の子に継がせる</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PR。スーパーアルプスや、コンビニ、商店への企画告知の協力願い(チラシの掲示)。掲示板に貼る(カラーコピーを、長期間)。</li> <li>・団体メンバー他、知り合いに宣伝。協賛企業になる。安全管理パトロール警備。</li> <li>・イベントのひとつとして全員に連絡。自治会として参加。会場で会話が起きるよう話しかけ盛り上げ。</li> </ul>
E	<p>時間切れで議論できず</p>
F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ配布や声かけの検討は可能だが若干の抵抗がある(全ての方に平等にできないため)。</li> <li>・＜提案＞</li> </ul>

	子供だけではなく親や高齢者など参加者に「ごほうび」があれば楽しくなると思う。
G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一回くらいは参加する。</li> <li>・ハンコ押しを手伝う。</li> <li>・ポスターを貼る。</li> <li>・隣のエリアに宣伝する。</li> <li>・イベントの時などに宣伝する。</li> </ul>
H	<ul style="list-style-type: none"> <li>・息子夫婦や孫を連れて行く</li> <li>・知り合いの高齢者の方に声掛けをする</li> <li>・健康維持の為、皆勤賞を目指す</li> <li>・当日の参加は難しいが、チラシ配布などで協力する</li> </ul>
I	①参加(P R)する <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終日なら参加できそう</li> <li>・運営参加</li> <li>・自治会で積極的に宣伝する</li> <li>・自治会員参加促進(回覧・広報)</li> <li>・別の自治会の友人を誘ってみる</li> </ul>

### ■大坂上中地区■

#### ◆アンケート結果

No.	質問	回答			
		充実していた	ふつう	充実してない	無回答
1	懇談会の感想	24	6	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めて参加しましたが、興味深いお話が聞けました。</li> <li>・2回目の参加ですが、テーマを理解し発言することができました。</li> <li>・自治会の目的や問題点を共有できた。</li> <li>・近隣とつながりができた。</li> <li>・普段は関わりのない方々の意見を聞くことが出来た。</li> <li>・少し自分達の課題へのアクションが浮かぶきっかけになりました。</li> <li>・主体的な参加意識が生まれました。</li> </ul>			
2	アクションプランは良い取組みか	23	6	0	1
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろんなジャンルの人たちと交流して、アクションプランにつなげることができるのはよいと思います。</li> <li>・「出来ること」と「困っていること」をマッチングすることで、協力して解決していけるきっかけとなると思います。</li> <li>・各自治会との連携がはかれ、顔の見える関係性ができると思います。</li> <li>・困っている人、助け合う具体的な案が出ました。</li> </ul>			
3	参加・協力しようと	思う	迷っている	思わない	無回答

	思ったか	15	11	0	4
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会の課題の共有化、自分達のやりたいことが参考になると思います。</li> <li>・今年度の理事会（自治会）活動に反映する予定です。</li> <li>・自分たちが関わったら、面白くなりそうだと思います。</li> </ul>			
4	今回のプランは地域の課題解決につながるか	つながる	つながらない	わからない	無回答
		28	0	1	1
	主な意見				
5	その他地域懇談会に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懇談会の日程の再考を（お盆の時期は外していただきたい）</li> </ul>			

### ◆懇談内容

#### (1) ギャップを埋める方法を考えてみよう！

◆H28年度大坂上中地区ではアクションプランとして「昔あそび会で防災を考えよう！」に取り組んできました。「防災意識を持たなければ…」という“理想”と参加者の固定化・若年層の参加者低下などの“現実”の間にあるギャップを「昔あそび」と「簡単防災訓練（イザ！カエルキャラバン!）」を活用しギャップを埋める方法に成功したのです。このような手法を用いて地域の課題解決ができないか再度考えてみました。

**A**

- ◆団体（個人）の特徴やしてあげられること
  - ・焼きそば等のレシピを提供できます
  - ・映画上映のお手伝いできます
  - ・日野市国際交流協会を通じて外国人の方との交流ができます
  - ・どんど焼き（1月中旬）を行っています
- ◆課題や問題点
  - ・地域で高齢者が増加し、独居の方と連絡が取れなかったり、居住の実態が把握できない世帯がある
  - ・地域に子どもが少なくなった（外で遊ばなくなった）ことにより、地域で行っていたイベントがなくなってしまった
  - ・自治会活動、地域イベント等に参加・運営するメンバーが固定化してきている参加者自体が減少している
  - ・自治会の脱退者、未加入者が増えてきている。また、自治会活動が負担になるため毎年、役員選別に時間を要している

**B**

- ◆団体（個人）の特徴やしてあげられること
  - ・介護保険でできないことをサポートできます（赤ちゃんから高齢者までの声掛け、認知症になった後や障がいのある方の地域生活をサポート）
  - ・子どもとあそべます
  - ・健康づくりのお手伝い（相談窓口）ができます
  - ・納涼会などイベントをおこなっています。
  - ・地元の食材を使ったレシピがあります
  - ・昔あそびできます
  - ・運動と組み合わせたあそびできます。
- ◆課題や問題点

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災に関して知識のある方がいない</li> <li>・独居老人へのサポートが不備（対応に苦慮）</li> <li>・子どもが少ない（自治会の高齢化）</li> <li>・ちょっと困った（軽めの問題点）と言える人を増やしたい</li> <li>・自治会の会員が減っている</li> <li>・ルール違反の状態化（違法駐車）</li> <li>・健康づくり推進委員さんが少ない</li> <li>・頑固な人に声かけができる方が増えてほしい</li> </ul>
C	<p>◆団体（個人）の特徴やしてあげられること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語でお困りの方助けます</li> <li>・子育ての楽しみ方話せます</li> <li>・子どもと遊ぶのが得意です</li> <li>・絵本のよみきかせや手あそびができます</li> <li>・いろいろなアイデア考えます</li> <li>・もちつきやお正月あそびができる</li> <li>・食育（調理）活動おこなってます</li> <li>・子どもと遊ぶのが得意です</li> <li>・医療・福祉の専門職がいるのでいろいろな情報を提供できます</li> <li>・サロンやカフェなど集いの場作りのノウハウがある</li> <li>・イベントのPRできます</li> <li>・「イザ！カエルキャラバン！」（簡単防災訓練）のお手伝いできます</li> <li>・小規模の集会所を提供できます</li> <li>・高齢者向けの音楽や体操を教えることができます</li> <li>・パソコンを使った文書やイラストの作成できます</li> <li>・ボランティアを募集することができます</li> <li>・イベントのお手伝いできます</li> <li>・地域パトロールできます</li> <li>・認知症サポーター養成講座行えます</li> </ul> <p>◆課題や問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会の横のつながりがない</li> <li>・災害発生時のPRが不安</li> <li>・高齢者との交流がない</li> <li>・小学生の保護者間交流を深めたい</li> <li>・団体（社協や包括支援センター）が何をやっているのか知ってほしい。</li> <li>・子育て世代にも認知症を知ってもらいたい</li> <li>・防災設備がほしい</li> <li>・地域発ボランティアに沢山来てほしい</li> <li>・青少年育成会は地域住民とのつながりを目的に活動しているので、協力体制を整えたい</li> </ul>
D	<p>◆団体（個人）の特徴やしてあげられること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔あそび（ベーゴマ）が得意</li> <li>・のこぎり等の活用法を教えられる（防災時に活用できるもの）</li> <li>・サロンや防災会・合唱団を立ち上げた。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気系が得意な人がいる</li> <li>・祭典に強い人々がおりに協力してくれる</li> <li>・山車、みこしを持っている</li> <li>・40代が多い</li> <li>・自治会間の情報共有会を行っている。</li> </ul> <p>◆課題や問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災への取り組みが不十分</li> <li>・昔遊びをしたい</li> <li>・住人と交流がない</li> <li>・自治会の役員のなり手がいない（消極的）</li> <li>・自治会の退会者が増えている</li> <li>・空家対策が不十分</li> <li>・不審者やひったくり事件が増えている</li> <li>・高齢者率の増加</li> </ul>
E	<p>◆団体（個人）の特徴やしてあげられること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練の手伝いができる</li> <li>・防災訓練を行っている</li> <li>・介護はもちろんいろいろな相談にのることができる</li> </ul> <p>◆課題や問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日の災害発生時、人員を確保できない</li> <li>・防災組織を立ち上げたが消滅するケースがある（人員不足）</li> <li>・自治会加入率が50%を切ってしまった</li> <li>・安否確認の際の名簿がなく、数日間死亡がわからないことがあった</li> </ul>
F	<p>◆団体（個人）の特徴やしてあげられること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Webでの発信方法教えます</li> <li>・防災訓練や炊き出しの仕方教えます</li> <li>・イベントのお手伝いできます</li> <li>・歳末警戒しています</li> <li>・地場産野菜が買えます</li> <li>・編集やデザイン力があります</li> <li>・イベントの企画できます</li> <li>・美術系のワークショップできます</li> </ul> <p>◆課題や問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動のマンネリ化</li> <li>・役員のなり手がいない（少ない）</li> <li>・自治会に若年層が加入してくれない</li> <li>・地域のことを知らない</li> <li>・変質者が出る</li> <li>・炊き出しが難しい</li> </ul>
G	<p>◆団体（個人）の特徴やしてあげられること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度の説明ができる</li> <li>・近隣の自治会とのつながりを持ち4自治会でイベントを行っている</li> <li>・コマやけん玉などの昔遊びの道具あります</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もちつきの道具があります</li> <li>・炊き出しできます</li> </ul> <p>◆課題や問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が多く考え方の違いなどで、世代間交流が難しい</li> <li>・防災名簿など個人情報の壁がある</li> </ul>
<b>(2) 特徴や課題を踏まえての取り組み方法</b>	
お互いの情報を共有する(「つながりを持つ」)ことによって、課題解決に向け以下の行動(アクション)に取り組んでいきます。	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自治会等の抱えている共通の問題(地域の少子高齢化による会員減少や活動の縮小)を解決するために、いままで単独で行っていた行事を近隣の自治会と共同で行っていきます。日野新坂下住宅管理組合自治会で先進的な取り組みが行われているので、日野新坂下住宅管理組合自治会主催の「秋の文化まつり」にみんなで参加します。</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「独居老人のサポートが不備・対応に苦慮」という問題と「介護保険でできないことをサポート」できる団体があるので、該当地区の担当民生委員を紹介したり、社協を通じて地域包括支援センターの担当者への顔つなぎをします。</li> <li>・「子どもが少ない(自治会の高齢化)」ことが課題問題として挙げだったので、「子どもがあつまりやすい場所や団体(保育園・児童館・学童、ひのっち)」との情報の共有化を図り三世代交流を行います。(チラシやポスター配布など)</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「防災に不安のある自治会」が「イザ!カエルキャラバン!(簡単防災訓練)」を協力して行っています</li> <li>・世代間交流や活動内容の周知のために、自治会が「文章・イラストの作成」社会福祉協議会が「イベントのPR」児童館が「昔あそび」包括支援センターが「集いの場作りのノウハウ」を提供し行っています</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すでに自治会間で情報共有を始めており問題解決に向け動き出している</li> <li>・「昔あそび」を取り入れたい自治会と「昔あそび」が得意な団体が協力し、平成29年1月15日に共同でイベントを開催します</li> </ul>
E	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会と消防団とが話し合いの場を設け、非常食の作り方の実演をします</li> <li>・独居の高齢者の見守りサポーターの募集をし、見守りをします</li> </ul>
F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変質者が多く困っているので自治会として歳末警戒を強化します</li> <li>・若い人の自治会加入率が低いので納涼大会や夏祭りを実施し、人と人とのつながりを作ります。(学生の力やひのプロの企画力や編集力を取り入れる)</li> </ul>
G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の4自治会でおこなっているイベントに新たに2自治会を加えることにより、つながりや交流する機会が増え、解決策が見るかるのではないかと結論となったので、平成28年12月の餅つき大会を目標に協力して取り組んでいきます</li> </ul>

## ■七生中地区■

### ◆アンケート結果

No.	質問	回答			
		充実していた	ふつう	充実していない	無回答
1	懇談会の感想				

		31	1	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的参加意識が生まれていた。</li> <li>・多数の提案、意見が出ていた。</li> <li>・皆さんが真剣に意見を出していた。</li> <li>・地域でこんなに沢山の方が活動しているのが初めて理解出来た。</li> <li>・色々な立場、年齢の方から意見が出て面白かった。</li> <li>・以前参加した方もいらっしゃって、話やすかった。参加する度に知り合いが増え、充実していくと思う。</li> </ul>			
2	アクションプランは良い取組みか	良い取組み	ふつう	思わない	わからない・無回答
		31	1	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の結び付き強化につながる。</li> <li>・アクション実施のステップとしては良いタイミングである。</li> <li>・つながりによる多くの方が結集出来たら、様々な分野で課題解消を図れるのでは。</li> <li>・地域の方々が楽しめる。</li> <li>・自分の住んでいる所なので、身近に考える事ができ、内容も濃いと思うから。</li> <li>・実際に行動を起こすことは重要だと考えたため。</li> </ul>			
3	参加・協力しようと思ったか	思う	迷っている	思わない	無回答
		28	3	1	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会として協力したいと思っている。</li> <li>・育成会で協力する。</li> <li>・実行委員会メンバーとして頑張りたい。</li> <li>・近所のサークルと協力してバザーを出したい。</li> <li>・日々お世話になっている方が大勢いらっしゃるので。</li> </ul>			
4	今回のプランは地域の課題解決につながるか	つながる	つながらない	わからない	無回答
		30	0	2	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何が共通した課題なのかを再発見出来た。</li> <li>・地域のために動き出すのは大切なことだから。</li> <li>・やってみないとわからない！けどつながると思います！</li> <li>・有意義な話し合いの場となっているため。</li> </ul>			
5	その他地域懇談会に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・途中参加で流れ全体がつかめなかったことは残念。でも熱気を感じます。</li> <li>・より多数の方の参加を。</li> <li>・楽しいお祭りになればいいなと思います。</li> <li>・自治会と中学校の校区割がちがうので、自治会の会員のみなさんがどれだけ入りこめるかが課題。</li> </ul>			

◆懇談内容

(1) 地域イベント成功のための「秘訣3つ!!!」	
◆普段の地域活動の経験を基に、地域イベント成功のための「秘訣3つ!!!」を挙げてください。	
◆それに至った理由・経緯を教えてください。	
A	<p>地域イベント成功のための「秘訣3つ!!!」</p> <p>① 店のPRも兼ね、地域発展を！</p> <p>② 人々が普段行く場所にポスター張り</p> <p>③ 興味を示してもらえるものを出店に！</p>
	<p>上記3つに絞った理由・経緯</p> <p>①店のPRも兼ね、地域発展を！</p> <p>この祭りだけで終わらせるのではなく、その後に繋がるイベントにすることで、第二回の開催・本来の目的の一つである地域活性化を目指す！</p> <p>出店の数を増やす手段として、いろいろなお店に出店をしてもらうのがよいのでは、お互いにメリットがあるはず。</p> <p>②人々が普段行く場所にポスター張り</p> <p>効果的な周知方法をとることで、集客率UP・経費削減を図る。</p> <p>自治会や老人会、または子供がいる家庭などは、チラシなどで祭りのことを知る手段があると思うが、そうでない人たちに、祭りのことを知ってもらうためには、生活をするうえでよくいく場所（スーパー、床屋など）にポスターを張ってPRすることが必要だと思われるため。</p> <p>③興味を示してもらえるものを出店に！</p> <p>盆踊りだけで集客するのは難しい。やはり祭りといえば出店は欠かせないものであり、そこに魅力をだすことで、踊りに興味のない人も呼び込む。（美味しい食べ物を販売し、親子の晩御飯替わりにしてもらえれば。特に母親目線だと、祭りで晩御飯を食べてもらえると助かる。）</p>
B	<p>地域イベント成功のための「秘訣3つ!!!」</p> <p>① PR</p> <p>② 安全</p> <p>③ 経験に学ぶ</p>
	<p>上記3つに絞った理由・経緯</p> <p>① PR</p> <p>イベントにPRは不可欠。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスターを広く早く掲示する必要がある。</li> <li>・当日どなたでも入っていただけるような雰囲気をつくることも重要なので、警備の方にも声掛けをしてもらう。</li> <li>・Tシャツを作って周知する。</li> </ul> <p>② 安全</p> <p>安全が徹底されなければイベントを開催することはできない。会場の前の道はスピードを出している車が多いので注意が必要。</p>

	<p><b>③ 経験に学ぶ</b>  かつてあった盆踊りがなぜ現在無くなってしまったのか、他の地区で現在も続いている祭りは何が良くて現在も賑わっているのかを検証し、役立てる。</p>
C	<p>地域イベント成功のための「秘訣3つ!!!」</p> <p>①周知  ②協力者を募る  ③催しを企画する</p> <p>上記3つに絞った理由・経緯</p> <p><b>①周知</b>  ・目立つポスターを作る。  ・自治会、子供会、老人会に周知する。</p> <p><b>②協力者を募る</b>  ・多くの参加者、協力者を募る。  ・そのために、自治会の回覧板や掲示板にチラシを掲出する。</p> <p><b>③催しを企画する</b>  ・事前に踊りの練習をし、当日盛り上がるように準備する。(BON踊り、よさこいなど)  ・三世代が楽しめるイベントにする。  ・子供用にゲーム(ヨーヨー釣り、くじ引きなど) 子供に浴衣の着付け、安価な粗品  ・大人用にアルコールを提供。  ・魅力的な食べ物を提供。</p>
D	<p>地域イベント成功のための「秘訣3つ!!!」</p> <p>①周知の徹底  ②運営に協力してくれる人を増やす  ③人をひきつける仕掛けを用意する(目玉)</p> <p>上記3つに絞った理由・経緯</p> <p><b>①周知の徹底</b>  周知の方法として、分かりやすいキーワードを用いる・「復活」を強調する等。  また、周知を始める時期について、今から始めた方が良い。</p> <p><b>②運営に協力してくれる人を増やす</b>  地元の中高生や大学生の協力を募る等。  ※現在実行委員のメンバー増が大きな課題。</p> <p><b>③人をひきつける仕掛けを用意する(目玉)</b>  具体的に、昔の風景の写真の展示、金魚すくい、ヨーヨーつり、幼児のダンスタイム、七生中学校や南平高校の吹奏楽部の演奏会、盆踊りを生演奏で行いライブ感を演出する等。</p>
E	<p>地域イベント成功のための「秘訣3つ!!!」</p> <p>①周知活動  ②祭事内容の充実  ③協力者集め(出店者・参加仲間)</p>

	<p>上記3つに絞った理由・経緯 「老若男女多くの方に来てもらうことが成功への道」</p> <p><b>①周知活動</b> 多くの方に来てもらうため、学校のほか福祉施設等にもチラシを配布した方がよい。</p> <p><b>②祭事内容の充実</b> 子供がくれば、親世代も参加するので、集客が期待できるので、子供が楽しめる内容があった方がよい。 何があったら祭りに来るのか？と、当日懇談会に参加していた小学生から聞き取りをした。駄菓子屋、髪飾り屋などの出店の要望があった。 また、体験型の出店があった方がよいとの意見もあった。</p> <p><b>③協力者集め</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の部活動（バスケット等）をゲーム方式にして、部活動の紹介と出店を兼ねたら、小中学生の参加が見込める。</li> <li>・高齢者滞在の福祉施設に出店を依頼したら高齢者層への周知と集客が見込めるのでは</li> <li>・参加仲間として地域の商店やコンビニに出店を依頼する案も出た。</li> </ul>
F	<p>地域イベント成功のための「秘訣3つ!!!」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 周知の仕方を考える</li> <li>② たのしみかたを考える</li> <li>③ 定着・継承を目指す</li> </ol> <p>上記3つに絞った理由・経緯</p> <p><b>① 周知の仕方を考える</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周知対象……子供、地元の学生（小～大学生）、親、お年寄り含む近隣住民</li> <li>・周知方法……保育園や幼稚園・小中学校でのちらし配布、大学でのポスター掲示</li> </ul> <p><b>② たのしみかたを考える</b></p> <p>具体的内容……出店（ゲーム、昔の遊びブース→子供とお年寄りの交流） 食べ物（ブルーベリー・梨・トマト→スイーツやカクテルに使用、トヨタビールに合う料理→ex. ジャーマンポテト） →日野グルメ（一般公募）投票を行う お菓子の配布（子供＆親を呼ぶ） 踊り ミスコン（若人を集める）</p> <p><b>③ 定着・継承を目指す</b></p> <p>理念……運営側も参加者側も楽しめるものにする 「地域における居場所」としてのお祭りを目指す 方法……次につながるような告知をする</p>
G	<p>地域イベント成功のための「秘訣3つ!!!」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①安全面</li> <li>②計画・企画</li> <li>③PR</li> </ol>

	<p>上記3つに絞った理由・経緯</p> <p>①安全面 安心して祭りに参加してもらうことが必要不可欠であるため。</p> <p>②計画・企画 魅力的な出し物があると人が集まるから。イベントをする際に実現性があることが大切だから。 具体例：B級グルメのような目玉の食べ物を販売する。</p> <p>③PR 人が集まらなければ意味がないから。各団体のネットワークを活かしPRをすることが大切だから。 具体例：家族や友達を誘う、ママ友ネットワーク、児童館、自治会</p> <p>○その他意見 ・ 主催者側も楽しむ!!!</p>
H	<p>地域イベント成功のための「秘訣3つ!!!」</p> <p>① 事前準備（資金・広報など）</p> <p>② 宣伝・周知</p> <p>③ 目玉と食べ物</p>
	<p>上記3つに絞った理由・経緯</p> <p>① 事前準備（資金・広報など）</p> <p>最初にアイデアを出し合う段階で、全員が共通して宣伝・周知について意見を出していました。 特に、子供をどのように集めるかについて、具体的な意見がたくさん出ました。また、人を多く集めるためには、食べ物はもちろん、何か目玉になるものが必要。 お祭りそのものにもあまり興味がない人も、目玉目当てにお祭りに参加してくれるだろうという意見でした。 最後に、そのような目玉を用意するにも、やはり資金がないと何もできないので、資金集めが必要になるという結論になりました。また、同時に事前準備として広報も活用した方が人が集まるだろう。</p>
<p><b>(2) 効果の実現に向けて関わり方を考える。</b></p>	
<p>◆あなたはこのアクションプランにどのように関わられますか？</p>	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 模擬店を出す。</li> <li>・ 高齢者の方々に周知をする。</li> <li>・ 回覧板を回す。</li> <li>・ 周りの人に宣伝する。</li> <li>・ 当日祭りの運営の手伝いをする。</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会場準備係として運営をする。</li> <li>・ 手作り品を販売する。</li> <li>・ 子供服のバザーを出店する。</li> <li>・ 参加者を集める。</li> <li>・ 自治会に入っていない人にもチラシを配る。</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体内でイベントの周知を行う。</li> <li>・ 協賛金を出す。</li> </ul>

D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日警備を担当する。</li> <li>・子どもたちに参加・協力を呼びかける</li> <li>・地元野菜を販売する。</li> <li>・お子さんを通して南平高校の生徒に参加を呼び掛ける（お子さんが南平高校在学）</li> <li>・お店にポスターを貼ったり、チラシを置いてもらう。</li> <li>・自分の SNS でまつりを周知する。</li> </ul>
E	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体への声掛けをする。</li> <li>・出店する。（活動内容のパネル展示）</li> <li>・チラシ配布（小中学校・自治会など）</li> <li>・ジュニアリーダーへ出店の手伝いを依頼する。</li> </ul>
F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の大学でポスターを掲示、チラシを駅前で配る。</li> <li>・ポスター回覧する。</li> <li>・チラシを配布する。</li> <li>・とにかく踊る。</li> </ul>
G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PR活動を行う。</li> <li>・周りの人を誘って参加する。</li> <li>・踊りに参加する。</li> </ul>
H	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報の手伝い、チラシ配布、ネット配信する。</li> <li>・南平地区の高齢者にお伝えする。</li> <li>・会場設営</li> <li>・団体が持っている資材提供する。</li> <li>・知人への宣伝、当日参加する。</li> </ul>

## ■ 三中地区 ■

### ◆ アンケート結果

No.	質問	回答			
1	懇談会の感想	充実していた	ふつう	充実していない	無回答
		24	5	0	0
1	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題について出し合い、さらに改善策についても話し合えた。</li> <li>・地域の防災について、情報や状況を知ることができた。</li> <li>・テーマが具体化され、資料も添えられていたので、話し合いがスムーズに行われた。</li> <li>・明星大の学生さんの積極的参加等、前回に続きすばらしかった。</li> <li>・地域の話が参考になった。</li> </ul>			
2	アクションプランは良い取組みか	良い取組み	ふつう	思わない	わからない・無回答

		28	0	0	1
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>• つながりを作ることができれば、今後別の課題にも主体的にとりくめる</li> <li>• 異年齢交流もできて、地域全体がまとまろうとするイベントは良いと思う。</li> <li>• 中々、声かけしても人は集まらないが、取り組んで行かないと、もっと悪くなってしまう。</li> <li>• 積み重ねることで…。まだまだ。</li> <li>• 福祉領域の関係者が意外と多く、地域課題の吸い上げが最大値だけ（防災）ではもの足りない。</li> </ul>			
3	参加・協力しようと思ったか	思う	迷っている	思わない	無回答
		21	4	2	2
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 団体性質上、日頃行っているが引き続き実施します。</li> <li>• もっと課題の掘り下げが必要か！高齢化、生活づくり、障害関係等住民まかせでは難しい。</li> <li>• 声がかけれれば協力していきたい。</li> <li>• 中断してはいけない。</li> </ul>			
4	今回のプランは地域の課題解決につながるか	つながる	つながらない	わからない	無回答
		25	0	3	1
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域で生活する人たちだからこそ、課題に対して独自の視点をもっていると思う。</li> <li>• 防災に対しての課題というのは、解決が結果として見えにくいですが、異年齢で関われるのはとてもポジティブ。</li> <li>• 人の意見を聞く事によって、自分の考えも見えてくる。地域も見えてくる。</li> <li>• 少しでも関わりができることはいいことです。</li> <li>• 小さな活動から広げてゆくことで大きくなる。</li> </ul>			
5	その他地域懇談会に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学生の方も参加し、よかったですと思います。高齢者と若者のつながり、防災に関しての知識をもっと深めたいと思います。</li> <li>• 三中地区が一番高齢化率が高く、対処療法では解決できない状況。住民の状況を考えると、もっと市が中心となり、活性化を図ってほしい。協力したい。</li> <li>• プランが決まったら、早めに実行して、問題点を検討する！</li> <li>• 引き続き行ってほしい。やっている事をもっとPRしてほしい。</li> <li>• 障害者施設との連携、情報があるとよいと思いました。</li> </ul>			

◆懇談内容

(1) あなたの団体では、簡単防災訓練のどのプログラムを行いたいですか それはなぜですか。	
A	<p>①ジャッキアップゲーム かえるくんを助けるのは盛り上がりそう。</p> <p>②毛布でたんか 毛布でないもので作ってみてもおもしろそう。</p> <p>③水消火器ゲーム おもしろそうだが水不足なので難しいと思う。</p> <p>⑤紙食器づくり やってみたい。お祭りで焼きそば等出すときに紙食器をつくって宣伝するのもいいかも。 ・・・カエルキャラバン以外で、程久保第二自治会はすでに毎年9月には防災訓練を行っている。</p>
B	<p>【毛布で担架】・道具は使いようによって色々な使い道ができることを、子どもに教えることができるから。 ・主婦等が家の中で災害に見舞われた場合に、実践可能だから。</p> <p>【水消火器】・消火器は意外と使い方にコツがあるので、多くの人に知って欲しいから。 ・ゲーム感覚で子どもからお年寄りまで楽しくできるから。</p> <p>【持ち出し品なあに】・子どもと一緒にゲーム感覚できる。 ・訓練を通して持ち出し品を覚えて、備えておきたいから</p> <p>【紙食器づくり】・お祭りの出店での食器替わりに使って、子ども達に知ってもらいたい。</p> <p>【なまずの学校】・大人向けの防災訓練の合間に退屈している子ども相手に、簡単にできるから。 ・災害時を楽しみながら、シュミレーションできるから。</p>
C	<p>①普段使う機会がないため、よい経験になる。</p> <p>③ゲーム性があり面白い。子供が喜ぶのではないか。</p> <p>④実際に避難する時に、まず必要な知識である。普段から頭の整理をしておかないと、いざという時に混乱してしまう。また、誰にでも関係することなので、ゲームをきっかけにいろいろな意見が出やすくなる。</p> <p>⑤食事は重要だが、食器の備蓄までなかなか意識が及ばないので、作り方を知ることには役に立つと思う。道具が簡単にそろえられるので、実施するハードルが低い。</p> <p>⑥ゲーム性があるので、子供たちでも飽きずに学べると思う。</p> <p>【その他 高齢者視点の防災について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者は、カンパン等の堅い食料は食べられないので、柔らかい非常食が必要。</li> <li>・高齢者には、避難訓練さえ困難である。</li> <li>・高齢者の中には、避難が困難なため、最初から避難所に行くことを諦めている人もいる。</li> <li>・高齢化が進み、若いころに作成した防災マニュアルは実践できない状況になっている。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が出来ることは、子供にも出来るので、高齢者目線での防災活動は、子供も参加できる。</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食器作り</li> <li>・買い物ツアー</li> <li>・世代間交流できるもの、体験できるもの、楽しみがあるもの、参加しやすいもの</li> </ul>
E	<p>④持ち出し品なあに？→持ち出し品の確認だけでなく実際に避難所まで持参する訓練もおこなう。</p> <p>⑤紙食器づくり→夏祭りで作った紙食器を使用する。</p> <p>⑥なまずの学校          その他 立川防災館の見学会→準備がいらず、見学も無料で体験もできる。          理由：室内で雨がふっても行うことができる。</p>
F	<p>参加者の興味があるものについて、様々な意見がでたが、列挙すると、</p> <p>①ジャッキアップゲーム：代用品で他に、使えるものがあるか知りたい。</p> <p>②毛布でたんか：みんなで協力してできる。</p> <p>③水消火器ゲーム：暑い日に良い。普段使えないものなので、繰り返し練習できるため</p> <p>④持ち出し品なあに：持ち出し品について知りたい。ゲーム後、リストを紙でもらいたい。</p> <p>⑤紙食器づくり：日常生活に役立つ、地域の祭りでも活用できる。          また、地区に高齢者が多いことから、①②③⑤がテーマとしては適切なのでは、という意見も出た。</p>
<b>(2) 簡単防災訓練を行うにあたり、課題はありますか。</b>	
A	<p>【年齢層について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢層が幅広いと行うプログラムの組み合わせはどうなるのか。</li> </ul> <p>【参加者について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人を集めることが大変。また、やっても参加してくれる人が少ないのでは。</li> <li>・簡単防災訓練を知っている人が少ない。</li> </ul> <p>【リーダー不足について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員が1年交代なので翌年勝手が分からなくなってしまう。</li> <li>・ひっぱりってくれる人がいなくなると今後続かなくなる。</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集客が見込めるか不安である。</li> <li>・場所の確保が難しい。</li> <li>・地域の人たちが災害を身近に感じず、防災訓練に対してあまり興味を持ってくれない。</li> </ul>

C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中、介護中の方は参加するのが難しい。</li> <li>・集まりやすい時間、場所で開催すること。</li> <li>・参加者の中にも関心がある人と無い人がいる。来てくれた人の防災意識を高める工夫が必要</li> <li>・簡単防災訓練を知らない人が多いので、まずこの取組を周知することが重要。</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者の参加が少ない</li> <li>・ネットワークづくり</li> <li>・干渉されることを嫌う風潮</li> <li>・地域防災の要となる消防団の成り手がいない</li> </ul>
E	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練のためだけでは参加者を集めにくい。準備する人も人数が必要。</li> <li>・毎年、役員が変わっても容易に行えるものがよい。</li> </ul>
F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が多く、身体的に動ける人が少ない。</li> <li>・若手の力が足りない</li> <li>・ノウハウがない</li> <li>・地理的に山に囲まれており、交通の便等が悪く、参加者が集まらないかもしれない等の意見が出たが、そもそも、イベントについて自分たちが深く知っているわけではないため、必要なものが何なのか、所要時間がどれくらいか等、もう少し具体的な議論をしたい方もいた。</li> </ul>
<b>(3) 課題に対する改善策はなんでしょう</b>	
A	<p>【やりやすい制度づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市から自治体に積極的に声をかける。</li> </ul> <p>【場所について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センターをもっと使いやすい制度にする。</li> <li>・地区センターだと狭い場合もあるので、学校の校庭を借りておこなう。</li> </ul> <p>【PR活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きいイベントやお祭り等人が集まる所でブースを設置したり、実演することで簡単防災訓練を行う団体を募集する。</li> <li>・小さい会を何度も開き、回ることで周知していく。</li> <li>・Facebook・Twitter・YouTube等のSNSを使って動画を流したり告知をすることで知名度を上げる。</li> </ul>
B	<p>【集客の問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日地域懇談会に来た人が宣伝する。</li> <li>・各地域の定例行事で宣伝する。</li> <li>・あまり人が集まらず少人数でもとりあえずやってみる。</li> <li>・回覧板・YOUTUBE・日野ケーブルテレビ等のメディアを利用する。</li> </ul> <p>【場所の問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人宅等に出張して行う(出張防災訓練)</li> <li>・テレビ電話等を活用する。</li> </ul> <p>【興味の問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊び(レクリエーション)にしちゃう。</li> <li>・夏にちなんで、BBQと一緒にやる。複数の自治会で合同でやる。</li> </ul>

C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中、介護中の方でも参加しやすいように、事業所と連携して子どもや介護が必要な高齢者をみてもらう。</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の活用（熊本地震でも例がある）</li> <li>・社会的資源の活用を日頃から考えておく</li> <li>・地域の情報共有、日頃からの声かけ</li> </ul>
E	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すでにおこなっている一斉清掃や夏祭りで防災ブースを設ける。</li> <li>・防災グッズなどの記念品を配布する。</li> <li>・なるべく簡単な訓練からはじめ、少しずつプラスαしていく。</li> <li>・複数の団体が連携しておこなう。</li> </ul>
F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントに参加してくれる若手を呼ぶ。</li> </ul> <p>上記の案が出てきたが、実際に災害が起きた時は、他の助けが来るかわからないため、地区のことはその地区に住む住民で動ける体制が必要という意見が出た。地区で自立した活動ができるようにするためには、未来を見据え、10～20年後の世代（今の子供たちの世代）も巻き込んだ活動を積極的に取り入れなければならないため、その地区だけで災害イベントを完結させるのではなく、他近隣自治会、さらには学区までを巻き込んだ活動を推進していくべきなのでは、という意見が出た。</p>

## ■ 一中地区 ■

### ◆ アンケート結果概要

No.	質問	回答			
		充実していた	ふつう	充実してない	無回答
1	懇談会の感想	18	10	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆様積極的な発言をしていた。</li> <li>・参加された方の意見を多く聞いた。</li> <li>・知り合う機会のない方々と顔見知りになれた。</li> <li>・普段接することがない方と話が出来た。</li> <li>・困っていることが同じだったので、よい解決方法まで話し合えれば、もっとよい。</li> </ul>			
2	アクションプランは良い取組みか	20	8	0	0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域関係が、なかなか密接でなくなっている。</li> <li>・地域、団体、自治会がつながる。</li> <li>・少しでもつながっていけるとよい。</li> </ul>			

		・地域のつながりが必要な時代。			
3	参加・協力しようと思ったか	思う 20	迷っている 8	思わない 0	無回答 0
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の手助けを心がけたい。</li> <li>・時間の都合がつけば伺いたい。</li> <li>・出来る事があれば協力したい。</li> <li>・出来るだけ参加しまして、友好活動したい。</li> <li>・回覧は見ない人が多いので、声かけをして知らせたい。</li> </ul>			
4	今回のプランは地域の課題解決につながるか	つながる 20	つながらない 0	わからない 7	無回答 1
	主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは顔を知ることから、一人でもあいさつをする人を増やしていけるようなイベントにしたい。</li> <li>・顔の見える関係が作れる。</li> <li>・どうアピールできるかにかかっていると思う。</li> <li>・イベントから次につなげていく何かがあるとよい。</li> <li>・自治会の方にも是非積極的に参加するとよい。</li> <li>・参加者の範囲を広げる、個人の参加を集める努力を。</li> </ul>			
5	その他地域懇談会に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続、そして深化…。</li> <li>・“災害、皆がつながっている事が大きな課題。その為にも大きな役割がある。</li> <li>・地域の整備をし、加入しやすい自治会にする事により、回覧や連絡がしやすい様にして欲しい。</li> <li>・また、継続して参加したい。</li> <li>・1人でも2人でもつながることができれば、そこから始まる。コツコツ小さい力をつみかさねる。</li> <li>・外出困難高齢者もつながれる方法があれば。</li> </ul>			

#### ◆懇談内容

(1) あなたの団体が「やりたいこと」は？	
◆まず、各団体のやりたいことを出してみる。	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・孤食の子供たちと一緒にご飯を作って食べたい。(小学校高学年～中学生)</li> <li>・子供の経済格差の対策をしたい。寄付を集めたり。</li> <li>・大人が真剣に語る場を設けたい。</li> <li>・地域で話し合いができる場を作る。</li> <li>・ひの助グッズ着ぐるみ作成。</li> <li>・社協パンフレットの作成配布。</li> <li>・外に出てこない高齢者が外に出てくるような取り組みをしたい。</li> <li>・地域の方と顔の見える関係をつくる。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベントへ出向いて地域包括支援センターの PR をしたい。</li> <li>・ 地域へ向けた認知症サポーター養成講座の開催をしたい。</li> <li>・ 子供への高齢者の理解普及講座の開催をしたい。</li> <li>・ 自地域での認知症カフェの開催をしたい。</li> <li>・ 自主防災体制を作りたい。</li> <li>・ 東町交流センターを活用したい。</li> <li>・ 自治会に若い親世代の参加を促したい。</li> <li>・ 職場で、もっとフレンドリーにしたい。本気でケンカするぐらい議論したい。みんなでも共有したい。</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いなげや前の通りを通行止めにしてキャナルマーケットを行いたい</li> <li>・ 自治会員の高齢者の役員のなり手がいないので何とかしたい</li> <li>・ 自治会員を増やしたい</li> <li>・ たまカフェを開催したい</li> <li>・ キョテングッズを作って販売したい</li> <li>・ 多世代でのつながりを持つ</li> <li>・ 民間レベルの地域交流</li> <li>・ 地域が地方を買い支える</li> <li>・ スポーツする場を作る</li> </ul>
C	<p>◎「仲田の森で何をしたいかという視点で、できること！」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 食べる・ 飲む ビールつまみ、利きビール、大食い競争</li> <li>2. 運動 駅伝、バケツリレー、借り物マラソン、ウォーキング、健康測定等</li> <li>3. 踊る 盆踊り、キャンプファイヤー、日野ソング、</li> <li>4. 仲田の森でできるイベント ～仲田の森だからこそ！できるものがある！ 焚き火で沸かした足湯、防災ベンチの活用、ザリガニ釣り、セミのぬけがらアート ゲタ飛ばし</li> </ol>
D	<p>&lt;団体の存在を知ってもらいたい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 包括支援センターの知名度を上げたい</li> <li>・ 育成会という組織を知ってもらいたい</li> <li>・ 若い人に消防団を知ってもらいたい</li> </ul> <p>&lt;団体に参加してもらいたい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の子供たちに顔を覚えてもらい、育成会の事業に参加してもらいたい</li> <li>・ 自治会の懇親会をしたい</li> <li>・ 地域の人が集まれる憩いの場所が欲しい</li> </ul>
E	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世代間交流</li> <li>・ 地域との交流</li> <li>・ やりたい人を増やす</li> </ul>

F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント関係・・・</li> <li>けんころ地蔵の縁日行事、自治会旅行、街歩き会、高齢者の集い、ギネス記録</li> <li>・市内の話題・・・</li> <li>日野の伝承・昔話をまとめる、市内のクワガタがとれる場所を把握</li> <li>・お手伝い・・・</li> <li>買い物、体調管理、話し相手、子育て支援施設での親子支援、行事等へのボランティア活動など</li> <li>・子供関連・・・</li> <li>子供たちの活躍の場づくり、子育て中の親子のほっとできる場づくり</li> <li>・自治会運営・・・自治会区割りの整理、次期会長の選任について</li> <li>・その他・・・空き家をコミュニティルームとして活用、健康の維持、</li> </ul>
G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロープ張り。（うんてい代わり・ターザンごっこ）</li> <li>・日野市民にボーイスカウト・ガールスカウトを知らせたい及び増やしたい。</li> <li>・とにかくつながること。</li> <li>・勇気を出しておせっかいを実行する。</li> <li>・自治会加入の増強。</li> <li>・この夏大木島公園でのラジオ体操に参加する。</li> <li>・福祉関係の施設や知り合う。つながりをつくる。</li> </ul>
<p>(2) 「有言実行大声コンテスト」にたくさんの団体に出てもらうにはどうしたら良いか。</p>	
<p>◆「仲田の森夏祭り！」で実施する「有言実行大声コンテスト」多くの団体が参加してもらえるアイデアは？</p>	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サークルに声をかける。</li> <li>・交流センターにチラシを掲示する。</li> <li>・ふれあいホールに集まっている人たちに声をかける。</li> <li>・うっぷん晴らしも O.K.とする。</li> </ul>
B	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今回のイベントで参加者を増やすには <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもはステータスを重視するため、<u>優勝者は広報に名前を掲載する</u></li> <li>・大人は賞品を重視するため、<u>ふるさと納税の返礼品を賞品として贈呈する</u></li> <li>・<u>各団体の PR</u>を行う</li> </ul> </li> <li>2. 次回へ向けて今回のイベントでできること <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回はどんなイベントがいいか<u>アンケート調査</u>を行う</li> <li>・今回のコンテストで <u>PR</u>を行い<u>実行委員のメンバーを増やす</u></li> </ul> </li> <li>3. 次回以降参加者を増やすには <ul style="list-style-type: none"> <li>・名前が固いので<u>コンテストの名称を変える</u>（ビッグマウスフェスティバル等）</li> <li>・スマートフォンやプラカード等を使用し、見ている人の「いいね！」の数で<u>優勝者を決める</u></li> </ul> </li> </ol>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段いえない感謝の大声コンテストを開催</li> <li>・子どもの主張 大声コンテスト（ストレス発散）</li> </ul>

	<p>→子ども、夫婦間等 子どもが来れば親も来るのでは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康イベント・昔遊び・技術の継承等</li> </ul> <p>→自分が必要とされるものがあれば高齢者も参加するのでは 「あなたの力が必要です！」・・・コップ1杯の水で足湯（冷え・熱）、小さな石を敷き詰めた足つぼ健康ロード</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誘う工夫 ～出たがらない高齢者や休みで寝ていたい働き世代 魅力あるキャッチコピー、PR方法の検討、行って得なこと</li> </ul> <p>→各団体への周知、チラシを各家に投函、限定範囲での町内マイクでPR等</p>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・＜物＞景品、飲食物を用意する</li> <li>・＜個人＞ひとりがひとりを連れてくる、有名人を呼ぶ、個別に参加依頼</li> <li>・＜団体＞スポーツチーム、スポーツ公園で体操している老人会に声をかける</li> <li>・＜その他＞</li> </ul> <p>新撰組コスプレコンテストと同時開催にする 大声コンテストのイメージがわかるような映像を流す 「有言実行大声コンテスト」というタイトルが堅い</p>
E	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター、回覧等での周知</li> <li>・金券のプレゼント</li> <li>・アンケートの実施 等</li> </ul>
F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の参加を促す・・・</li> </ul> <p>子供の部、仮装、親子・友達と参加、参加賞、大声認定書、自作メガホンの使用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマを設定する・・・</li> </ul> <p>日頃のうっぷんをはらす、大声でプロポーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周知方法・・・</li> </ul> <p>自治会の回覧、企画が市民に伝わっていない</p>
G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会・日美連・商連へ参加のチラシ配布ができる。</li> <li>・商品か景品は、事業者へ協賛のお願いしたら。</li> <li>・自由に参加できるのが良い。</li> <li>・パンフレットをどう配るかが大事だと思う。</li> <li>・活発に活動している団体に個別呼びかけをする。</li> <li>・イベント背景のPR。</li> <li>・大声を出す。健康効果PR。</li> <li>・団体のPRができることを知ってもらう。</li> <li>・団体の企画の宣伝に活用してもらう。</li> <li>・お店にポスターを貼ってもらう。チラシをおいてもらう。</li> </ul>



平成 28 年度 第 1 回  
地域懇談会報告書  
地域がつながり動き出す…!!!

平成 28 年 9 月発行

【編集・発行】日野市企画部地域協働課

日野市日野本町 1-6-2

日野市生活・保健センター内